京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 宮部敬治　印刷人 小川之介
京城大平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

鎭平銀問題
何故に通貨に非ずとの判決を受けたか……【上】
安東縣　大津峻

「金が欲しい」と何ふ！そのお金にも色んなものがある。金貨、銀貨、銅貨、紙幣なんどは『おかね』といふに何の不思議もないが、奉天票といへばおかねといふのもおこがましい氣がする。奉天票の暴落で在滿邦人の被害千萬圓に近いといはれて居るが、もう一つ滿洲財界はおかねで苦勞して居る、そのおかねは鎭平銀といふもの、先頃平壤覆審法院で鎭平銀は通貨にあらずと判決があつたので、滿洲の財界は大脅威を受けて居る、奉天票と鎭平銀に惱まされる滿洲の人に金が欲しいとの聲がぴつたりとあてはまるではないか。鎭平銀事件は直に上告し目下高等法院で審理されて居るが、確定判決で通貨にあらずとされゝば滿洲財界はどんな影響を受けるか、一體鎭平銀とは何か。」

鎭平銀といふのは支那各地にある秤量銀、日本でいふ馬蹄銀の總稱で、秤量器の違ふために銀兩の稱呼が異つて居るのである。上海の規平銀、營口の過爐銀、天津の行化銀、北京の公砝平銀、安東では鎭平銀と稱して居る。鎭江、沙河鎭と安東を背よんだので秤量器は鎭平といはれてるのでこれで計量したのが鎭平銀である。支那の秤量器は日本の度量衡器のやうに統一されてゐない、その種類は主要都市には至る處にあつて五十余種におよんで居る。異つた秤量器で寶銀を秤量しその秤量器の名稱をつけた寶銀が規平銀、庫平銀、又は鎭平銀となるのである。寶銀の成分は地方によつて違ひ各地で鑄造される銀錠も異つて居る。各地方には公估局があつて、こゝでその他の秤量器で量目と銀の成分を鑑定し銀錠の上面に何十兩と記入して始めて通貨となるのである。

そこで上海の規平銀が安東に輸入してくれば安東公估局で鑑定の上鎭平銀に計量し成分を換算して鎭平銀何兩と改稱するのである。この公估局は日本の商業會議所のやうな商務總會、これは地方自治の機關もよつてゐるものであるがこの總會と錢莊、銀爐などで、地方行政官廳の公許を受けてをり、寶銀の秤量成分の鑑査鑑定には絕對の權威を有してをる

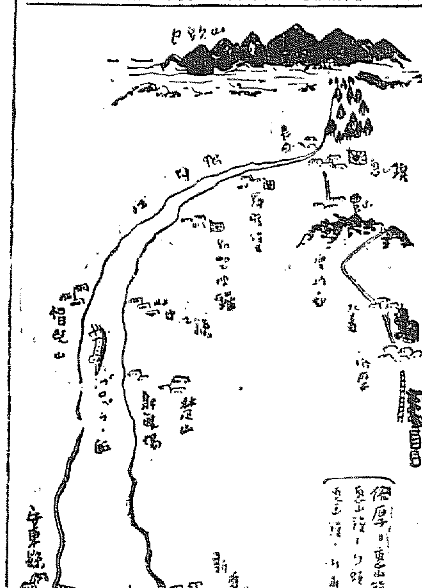
この成分鑑査は化學的鑑査をする譯でなく單に經驗力で行ふものだが、その技能は實に驚嘆すべきもので各國の技術者は神祕だと稱讃しており、かつて鎭平銀を横濱正金銀行が日本造幣局に依賴して化學的分析をなした處、殆ど公估局の鑑査と同じだつたといふ事實がある位である。

滿洲の財界、殊に安東の輸出貿易の大宗は木材、柞蠶、大豆、豆粕であるが、この年額約二千萬兩はすべて鎭平銀建値で從つて、その建値通貨である鎭平銀で支拂ふものである事は一般に知られており、安東支那側の東三省官銀號、日本の日本銀行のやうな中國銀行、地方銀行の東三省官銀號、交通銀行、日本の朝鮮銀行、正隆、協成各銀行等は、みな鎭平銀の預金や貸付に一定の利子をつけ營業し、匯いて小切手を流通させ特産品の取引には鎭平銀を使用して居る、殊に支那の貿易の中心である上海天津などは鎭平銀で常に爲替を組んでゐる、かうして鎭平銀は立派な通貨となつてゐた、それが何故通貨にあらずとの判決を受けたか。

貨幣といへば金銀銅貨と金銀貨の兌換紙幣なりといふのがわれわれの觀念である。處が、昔かはれば品かはるといふ通り、滿洲では鎭平銀が立派に通貨として流通されてゐた、日支兩政府もこれを通貨として取扱つてゐた、日清議定書附屬の第四條には、重量成色、滿足なる鎭平銀で支拂ふ事を規定してある、四十二年の撫順煙臺炭礦に關する細則協定にも、同樣に庫平銀を通貨と認めてゐる、殊に日支合辨の鴨綠江採木公司は用材の賣買を北洋銀としてゐるが、實際の收入はすべて鎭平銀とし、決算の際は相場によつて東北銀幣に換算し、鎭平銀を以て配當金を日本政府は日本通貨と交換して收入する事にしてゐる、コンスは外務大臣の直接監督下、外務大臣監督の上の[illegible]の發達[illegible]してをり[illegible]居るが、これは政府でも通貨として[illegible]になる、かく鎭平銀や[illegible]を有する庫平銀、海關[illegible]貨として認めてゐるのを通貨にあらずと判決した平壤覆審法院の理由はどんな處にあるかといふと、

第一が、支那の國幣條例には鎭平銀が記入されてゐない事、第二、安東海關や滿洲稅關が鎭銀塊と認めてゐる事、第三、鎭平銀の兩は秤量によつたもので兩は貨幣の單位にあらず、第四、強制通用力を有せぬ、第五、日々市場に相場が建ち日々變動するから通貨にあらずして銀塊であるといふのである、しかし支那の國幣條例は陰然はあつても未だに施行されてゐず、殊に國幣條例を發布したのは支那が國際の必要から發布したものでなく日英米各國から幣制の統一を強要されて發布したものであり、幣制統一を實施するには雜貨幣を鎔造し雜貨幣を回收せねばならぬが、これを行ふに莫大なる準備資本を要するので支那の財政がこれを許さぬのは火を見るより明かな事である、ゆゑに鑄造の國幣統一は前途遠いのである

筏夫の生活
鴨綠江を下りて【一】
山岸貢



白頭山から鴨綠江への鳥瞰圖

◇…半島の頭にもならう鴨綠江北岸の町、惠山鎭についたのは夏のしぐれ日頭の隣も消える夕まぐれであつた、咸鏡北道部線の終點俗陽の驛から六十里を自動車で三日がかり、廬溝のかけ橋や五千尺に近い摩天嶺の險を越へての事である。思へば遠く來たものだと宿の欄干にもたれて、忍び足によつてくる夕暗の町に見入つたのである。

◇…鴨綠江の源流から鴨綠江の航路をこえた筏の町、娘の肌の白さに似たといふ鴨綠江があだし女の腰帶のやうにこの町の一畝をうねつてゐる、川をはさんで支那の山がきりたち、町の北角を占むる八番山とが城壁とも見立てられるのである、盆地には草葺、瓦葺、煉瓦造が雜多に稻木細工のやうにちらばつて居る、守備隊、營林廠、警察署、營林署と更も揃つてゐるこの町は九十九折の山峽をかよつた者には、こんな奥地にもかうした町があるのかと驚異のまとになる。

◇…電燈が灯る、都會人のわれわれは嬉しかつた、電燈の灯を見て失つた文明を取返したやうな氣がしたこゝへくる途中の町々――北靑でも甲山でも惠山でも――にぶいいぶし銀のやうなランプよりなかつたのである。明るい電燈だと喜ぶと、すうつと暗くなつて今には消えそうになる、と、またぱあつと明るくなる、まあこんな電燈であつた、この灯だけでも嬉しい夜である。

◇…亂調子の三味線が續いてくる、とても眠れない、「景氣がいゝね」といへば宿の女中が惠山女人國を一應紹介してくれる、こゝの主權者は筏夫、官廳なんかのお役人は刺身のつまで宿のお客だといふ、筏夫はもうければ儲けるので神樣の樣にいはれてをる、小金なんどためやうといふお役人なんどこの女中、筏夫のお先棒を顧めて口を極める。

◇…六月末から十月近くまで、惠山の夜は絃歌にさんざめくといふ、丸太一挺の下は水地獄、命をまとの荒勝負で、惠山から新義州まで十九里を一流しすれば四十圓がまろ〜ふところに入るのである、そこで女と酒に醉醒の夢を結び、ふところが淋しくなれば又筏で一流しゝてくるのである。筏夫を慕ふ女は少くない、醉筵の強い事も色のどす黑い事も『筏師がよいわ』の一語でかたづけてしまふのである。

◇…筏夫のことを乘夫と俗に呼んでゐる、『乘夫さんが來た』といふと女達は飛びあがつて喜ぶ、新米の客は乘夫と筏夫とまちがえて、喜ぶのは無理もないと早合點するのである、筏夫は夏だけの商賣、一夏に九百圓位の金をもうける、今年は流筏が思はしくなく筏夫の懷中が淋しい、從つて町も淋しいのである、仕事のない筏夫が徒らに腕の多い天を眺めて宿にごろ〜してゐるのである。

◇…耳を澄まして、さんざめきを聞けば、唄ともつかぬ唄が聞こえてくる。

こゝは惠山、向ひは長白
帽を取りもつ……いかだ船
エヤナイカ　エヤ

とても大陸的である、も一つ
情緒しげれば聞暇がおどる
あなた誘もちや
私は嫌よ
死ぬるも生くるもあなたと
共に

北鮮の町でなければ聞けない唄、思へば遠く來たものだとしみ〜旅愁に胸をとざゝれるのであつた七月廿九日の夜がふける。

新らしい出版物

南米の理想郷　田中誠之助著

著者は夙に志を南米に寄せ伯國移住地パラグアイ、ウルグアイの諸國を視察調査する事計し南米發展に捧げんとする人である本書は我國民經濟疲弊の原因より筆を起し南米各地に於ける各國移植民状態邦人發展の實際南米土著人種の研究等より具體的植民地建設方法として殖民運動宣言を捧げて萬丈の氣を吐く。實益と趣味を兼ね。剛表中の白眉（一圓五十錢（東京京橋區常盤町日本植民地通信社發行）

◇ラヂオ講演（東京放送局編）大正十四年八月二十一日より九月十一日まで東京放送局において放送した各種講演を取録したもので種類の多方面であることによつて公民講座成人講座とも見るべき册。文化生活を標榜するものにとつて缺くべからざるもの（八十錢東京日本橋區本石町博文館發行）

◇改造（秋季特別號）發賣禁止に對する抗議、發禁と民衆運動の問題的對立等諸家の意見をあつめ藤村、白鳥、百合子潤一郎、寛、藤森氏の創作を添く、如是閑、孫夫氏一圓半錢東京芝區愛宕下町（一圓六十錢東京芝區愛宕下町改造社）

▲滿蒙之醫界（八月）年三回京城本町二丁目共社▲大阪會々報（八月）非賣品東京麻布區本村町大成會▲商人（九月）二十錢大阪北區堂島上三丁目振興社▲滿洲經濟時報（八月）五十錢大連西公園其社▲商友（二の二）非賣品龍山滿江通鐵道局友會

ツバメ印　ニットーレコード　九月新譜賣出し

NITTO RECORD

最も完全なる

ニットー一號蓄音機

坊ちやん孃ちやんに
――是非聞いて頂きたい――
メーテルリンク作
童話映畫劇 **靑い鳥**（赤）三枚
松竹キネマ天才子供俳優　小藤田正一　藤田陽子　藤田房子
解說　中村 𣵀波
管絃樂伴奏

江戶小唄 **ひじを枕に、酒美と、矢、つくづく**　田村てる　芳之助
哥澤 **吉野山**　哥澤芝金　代枝　助手 田村いさ
義太夫 **八重垣一** 坂本 燕枝　竹本團八　大夫
新内 **吉原情緒**　富士松加賀太夫　富士松
端唄小唄 **ニ　上り　ふきよせ**　松　吉松
浅草の園　**境内の上**　**うしろ座**
お伊勢參り　**伊勢節**
推古の錦　**大津繪**　**竹に雀**　**夜の細道**　**屋台ばなし**
張花節 **前編に劣らぬ**――素晴に面白い續篇――
修羅八荒（紫）四枚　日吉川秋齋　京山幸枝　天光軒満月　廣澤菊水

大石東下り　天中軒雲月
神崎東下り　吉田奈良丸　吉田若丸
稻川取組　東天紅
伊豫ノ海　東天紅
大越後家郷大評定　京山圓十郎　鵜田道子
日蓮と日朗　桃中軒如雲
竹大滑り　小山慶司
節々　給木五郎
鴨緑江の節
大津繪　花月家花奴
牡丹と唄　春日官治
江州音頭 狐の嫁入　浪花家辰山
三尺八人の組合　京山吉田奈良丸
浪曲說明 無名の地　松田口米水
お伽歌劇 コーロギ先生　日本兒童レコード協會　岩井百合子
お伽對話 アリスモリス兄弟
童謡 お庭の草花　岡崎浩正
お伽噺 螢・かへる　小松耕輔
童謡 お人形　高尾亮雄
氣情小唄 桜をびて　草笛

第十一回觀世流謠曲音譜　**小督**一番五枚續サック入　宗家觀世元滋
唱歌　死の讃美　尹心悳
愛人と情死を遂げた朝鮮唯一のソプラノの名手最後の吹込
つまらない唄　寺井金春
旅の鳥　**黄昏の唄**
銀座　齋藤一郎
木琴獨奏 **オリエンタル**　**ケーキオーク**　河合ダンス かつ代（十六歲）せき子（十一歲）
ハーモニカ **キャスメバット**　**キャラバン**　片岡正太郎
ハーモニカ・シャズ **活惚・春雨**
和洋合奏 **鶴亀・秋の色草**　西條忠三指揮 和洋合奏管絃團
ベル獨奏 **リゴレット・梅に春・ホツトトロンボーン**　田中耕二
管絃樂 **レサートキヤラバン**　東京オーケストラ伴奏
クラリネット獨奏 **ボーの唄**・**春の小川**　オーケストラ伴奏
――紀念レコード――
三越音樂隊解散
吹奏樂
軍艦行進曲　一枚
國歌行進曲
カルメン行進曲　一枚
土耳古巡邏隊
少年唱歌集　一枚
越後獅子　一枚
指揮 中川久次郎　三越音樂隊

日本工人俱樂部出版部編纂
土木講義錄
◎會費一ヶ月金壹圓、三ヶ月以上前納は割引特典あり
◎教授者は何れも斯道新進の專門家、獻身的努力を以て懇切に講述す。內容見本郵券貳錢添付申込次第送附
修了一年半　全十八册　各册約貳百頁
東京小石川區下町一〇五　振替東京六二三〇五番　日本文化協會

資本金六百萬圓
明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通二丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
支店所在地　永登浦・平壤・大田・開城・釜山・東京・大阪
出張所在地　門・京城本町・京城南大門・京城東大門・京城西大門・平壤大和町
電話長光化門 八一二〇五番
振替口座京城二一〇番

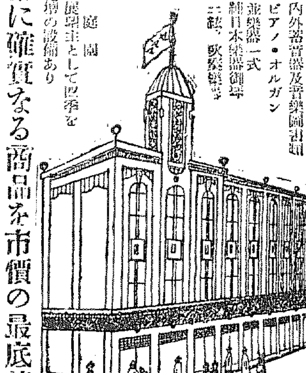
金剛おこし
京城本町 龜屋

平壤驛前
旅館 大同館
電話五五番
本町支店 大和町支店

進呈
特許商標の理論及出願要件を解說せる特許の最新版用紙を希望者に進呈す
大阪堂島ビルヂング
石特許事務所

新學期開始
商業講義
親切で實際的な講義―小學出なら誰でも分る
▽早大の校外教育……經營正に四十年最も確實な信用ある講義
▽講義は新しく實際的……そして學課を增し、最新商業知識を網羅
▽講師は粒選りの一流…どんなムヅカシイ理論でも實務でも嚙で卿める様
▽比類なき十二大特典……ワセダならでは實行できぬ無類の設備
▽檢定試驗の良教科書……文部省商業會議所檢定試驗の最良參考書
▽各種參考圖、商業雜誌……これも他の講義錄でみられぬ特色の一つ
政治經濟科、法律科、文學科
中學科、女學科　各科別の見本は申込次第進呈
東京牛込 早稻田大學出版部
東京牛込 三四五三・四五三六
早稻田
一冊百八十頁、毎月二回發行、月一圓十錢、一年半修業
ハガキで申込めば見本進呈

ピアノ・オルガン・凡て樂器はセヤマに!!
地階　地方部
一階　內外蓄音器及蓄音器附屬品
二階　ピアノ・オルガン
三階　吹奏樂器一式　純日本樂器御琴・三絃・吹奏樂器
屋上庭園　市内の展望主として四季を通じ花卉の設備あり
常に確實なる商品を市價の最低値段で!!



京城本町
セヤマ樂器店
電話本局四〇八番
振替京城一〇七五六番

增補
麻雀競技法
王京林氏補訂
麻雀新聞社 中村德三郎編著
定價一圓五拾錢　送料六錢
五版出來
既に定評あり！本書は益々多大の要望を承り、初版に比し、紙數のみにても約十頁の增加をなし、麻雀指導書として其の右に出ずるもの無き本邦唯一の良書にして、初學者の爲めには懇切丁寧を極め、己に習得せしと信ずる人と雖も必ず一讀說明せられる所あるなり。
◎麻雀採點法　一部金二十錢　送料二錢
發賣 滿鮮各地書店
出版 大連市常盤橋 千山閣書房
電話四三六二番　振替大連一四一二番

天下一稻扱機

製造發賣元　京都府福知山町
報國社 天芦田本店
京城府大和町三丁目
芦田朝鮮支店
計裝部 製鋼部 製材部
電話二六五番
振替京城一五三四五番
特約店募集（カタログ呈）

馬山酒造組合案内（イロハ順）

銘酒	所在	醸造場	電話
大典正宗	馬山府元町	石橋醸造場	電話二七五番
總督	馬山府仲町	井手醸造場	電話三〇番
寒牡丹	馬山府本町	原田醸造場	電話一四〇番
濱鶴	馬山府新町	濱田醸造場	電話二四五番
雞林八道	馬山府榮町	西田醸造場	電話一二四番
福鶴正宗	馬山府曙町	永武醸造場	電話三五八番
惣富士	馬山府榮町	村崎醸造場	電話一〇六番
松泉	馬山府通町	松井醸造場	電話六五番
蝶々正宗	馬山府通町	五反田醸造場	
彌生	馬山府通町	千島園醸造場	電話二〇九番
松之色	馬山府富町	三好醸造場	電話三一四番
大正櫻	馬山府柳町	清水醸造場	電話一〇七番
井筒正宗	馬山府都町	平井醸造場	電話一三一番

市內版

釜山 [illegible]
大邱 [illegible]
大阪 引時四十錢
東京 [illegible]
下關 [illegible]
大阪短期步み
手口と步み
大阪定期月步
引跡小躍り
京城市況 [illegible]

解散の空氣 次第に濃厚

京城日報

一

松島事件の豫審終結は近づいたが、その豫審決定によつて政局に一大動搖を與へ、內閣の總崩れとなるといふやうなことは、まづ多分あるまいと思はれる。現に政友會が騒ぎ出した若槻首相の召喚等の事實もまだないし、今後たとひ召喚されたところで、事件に關係ある當時の內務大臣が證人として訊問されるのに何も不思議はない。東京あたりの新聞紙中には、遊廓移轉にからまる醜事件に一國の首相が疑惑を被るだけでも怪しからぬことのやうに觸立てゝゐるが、それが即ち現代ジャーナリズムの捏造と無謀と低俗性とを示すものに外ならない。」

二

そも／＼松島事件の被告人に對しても、これを直に罪人視する如きは最も前述せず人權蹂躙思想である。世人がやゝもすれば口にする人權蹂躙といふとは、官憲のみによつて行はれるものでない。新聞紙が松島事件の被告人に對してその判決の確定に先だち罪人扱ひして侮辱を加ふる如きも重大なる人權蹂躙といはねばならぬ。殊に事件の證人として召喚されるものに對して疑惑がましき記事を用ふる如きは、不都合千萬であつて、新聞紙の如きは斯かる場合、世人の誤解を解き、誤解なからしめねばならぬ。然るにかへつて政黨者流の宣傳を誇張して、裁判所の門をくゞりさへすればその『紳士』的待遇を獲得する權利をもつものゝ如き亂暴なる筆法を用ふるは、頗る常識を缺くものであるが、一般國民の常識が進步したせいか、松島事件に對する世人の判斷は意外に冷靜であり、玉石をともに焚いて、政變を醸成するに至るやうな模樣は、今のところあり相もない。

三

そこで議會前の政變說が自然に遠のいで解散說がその代りに擡頭した。この解散說は多分に政友會側の宣傳的色彩を帶びてゐるのは事實である。即ち政友會としては議會前の政變說などに對抗するためにも、殊更に解散風を吹かせる必要であるが、然しこの解散風は必ずしも虛勢を張るものとも思はれない。相當政局の實勢に根據づけられてゐる主張をも含んでゐる。それは本黨側の情勢と憲政會の立場とが共に解散の避け難いことを自然に意識しつゝあるものである。こゝにいふ本黨側の情勢といふのは本黨の入閣拒絕以來の對政府的氣まづさや、それに乘ずる政本合同派の運動や、床次氏の苦衷やを數へてもよいがそれよりも本黨の生きる道として、もはやこの際解散を回避してはゐられなくなつたことに重點を置くのである。

四

即ち解散がなくとも衆議院議員の任期は大正十七年の春までゝあつて解散と否とは一年の差に過ぎない。一年たてば厭でも應でも選擧に臨まねばならぬ以上、寧ろ來議會において解散を賭して進む方がよいに極つてゐる。これは與黨政會に取つても同じであつて、一年間總選擧を延ばすために本黨に多大に「妥協」を支拂ふことは、愚の骨頂である。まして年一年はるばかりであるから、來議會に政府に對する非難はどうしても加おいて解散を斷行するに若くはないといふ考へは、政府部內にも有力になつてゐると信ずべき理由があるやうである。」

ピントを合す際に 突然狂態を演ず
朴烈文子の歎願を容れた 立松判事は憤つて 原版を破棄したが洩れた

【東京電話】朴烈文子の怪寫眞を撮影した立松元豫審判事は今、上州安中にゐて悠々自適してゐる。立松判事を訪問すると氏は「ア僕を見付けたネ君が來た要件は判つてゐるが僕は堅く緘口令をしかれて居るから何も言へぬ、併し僕は云ひたいことが澤山ある、世間は隨分慘酷だな」と折檻酷烈に降り出した僕の頭をつめて口を閉じたが怪寫眞は明白に立松氏の寫したものと判明した。二年半に亘る朴夫妻の大逆事件の豫審は昨年七月七日に漸く終つた當時は小川法相であつたが既に充分死刑を覺悟してゐた文子は今生の思出に、まだ文子を知らない朴烈の實家に兩人の寫眞を送つて下さいと二人は歎願したが立松判事は一時は斷つた、しかしあまりの懇願に漸く願を容れて翌々九日豫審廷で寫したものである。その時立松氏は兩被告を二人並べて寫さうとしたが肝心の同氏がピントを合せて居る間に不逞の二人は突嗟の間に狂態を演じそれが寫つてしまつた、あまりの振舞にこの寫眞は二人に與へず憤慨のあまり原版を破棄し寫眞は裁判所で嚴重保管してゐたものである、これが世間に洩れたのかと不審がつてゐる、寫したのは立松氏であるが朴烈には決してやらなかつたらしい

朴烈の手から 主義者に渡つた
それが廻り廻つて有力な 某團體の手から配布

【東京電話】立松豫審判事が撮影した朴烈並に文子の寫眞が如何なる經路をたどつて世間に流さるゝに至つたかも目下疑問の焦點となつてゐるが、朴烈および文子の豫審の取調べが終了した昨年七月頃市ケ谷刑務所に收容中であつた社會主義者某が以前から朴烈と親交あつた關係上、昨年十一月二十三日保釋出獄する時饒の假ひ出る隙間もない程嚴重な監視の目を盗んで巧に朴烈の手から豫審終結決定書と一緒に右寫眞を渡されたが、更にその上文子からも文子を愛した某紳士をのろふ歌を書いたものをも託され、某はこれを出獄出迎ひに來た多數の主義者連に示しその內の一人が更に最近宮內省の怪文書事件で目下收容中の民川の手に握らせたのである、民川は大いに喜び直にこれを左傾一派の有力な某團體に渡した處右團體は奇怪なる事件故この儘捨て置けぬとて例の激烈な文字を連ねた怪文書と數百枚燒き增し各方面に配布するに至つたものらしい

海外ニュース

ドイツのイムホフ男爵夫人、シュリンペン子爵夫人、ハンステン男爵夫人と云ふ御婦人々が一團をなして毎日懸命に野仕事をしては日暮れに寫眞の樣に樂しく打語らひながら歸宅する、之れは決して一年の中の一日か二日を日比谷公園の草むしりをしていゝ氣持になるとは違ふ、大戰以後のドイツがどれほど眞劍であるかを語るほんの一小部分に過ぎぬ

外交地方化問題

外交團の一部には外交部相手の交渉が一向埒があかざる爲め今後はすべて交渉問題の發生地本位とする外交の地方化が論議せれつゝあるが共の實現の可能性は尚疑問である（北京）

勞農承認の要求

勞農政府は近くアルゼンチンその他南米諸國に對し勞農政府承認の交渉を開始すべしと解せらる（紐育發）

米穀栽培を奨勵

棉花下落の爲めエヂプト政府は新館開に遡ひ棉花の栽培を制限して米穀栽培を奨勵する爲め準備中である（ボルドー發）

美術部長の來朝

フランス學士院日本美術部長ラクロア氏は十一月東京に開かれる太平洋國際會議に出席の筈にて歸途朝鮮、滿洲、支那を歷訪の豫定である（ボルドー發）

露佛の各種商談

勞農露西亞の公立貿易所長トロイアノスキー氏は各種商談を爲す爲め廿五日巴里に着いた（ボルドー發）

ギリシヤ新內閣

革命に成功したコンドリオチス提督は擧國一致內閣を作り總選擧の準備を爲すと公表した

梁鎭守使の榮進

吳佩孚は大名鎭守使梁壽愷を師長に昇任し李景林を後任にした（奉天發）

益州鎭守使撤廢

齊燮元は長辛店に駐屯し益州鎭守使は撤廢した（奉天發）

四省に關係ある 航空事業の管理
行調會で協議の結果 遞信局に行はず

【東京電報】二十四日行政調查會幹事會は航空事業につき協議を行つたが航空機關は陸海軍兩省にあり文部省にも航空研究所を有し遞信省には航空局があるが關係機關がなく四省何れも一長一短なるに鑑み大體遞信省を主務官廳として事業統一發展を期するに決した

公族にも―殿下の敬稱
原案通り可決された 王公族規範

【東京電報】朝鮮王公族の身分を規定すべき王公族規範は約十年來帝室制度審議會で審議を續け際々この程成案を得たので廿五日午後五時から霞ケ關離宮に同審議總會を開き伊東總裁、平沼、富井、鈴木、馬場、山川、關屋、二上、入江各委員並に御用掛渡邊幹事等參集し同案を附議した

一、王公家規範制定の件

イ、王公族の稱號に關する件（從來は殿下の敬稱は王族に限られたが今後は公族にも殿下の敬稱を附す）

ロ、王公族の相續に關する件

ハ、王公族の婚嫁に關する件

ニ、王公族の養子に關する件

ホ、世傳御料に關する件

ヘ、王公族財産に關する件

ト、訴訟及懲戒に關する件

チ、勅許を得て王公族會議を開會し得る件、其他

であるから―根本的には議論の余地なく結局特別委員會の決定通り大體原案を可決し宮內省に答申することゝし同九時過ぎ散會した、宮內省は樞密院の諮詢を經て政府の同意を求め意見が一致すればさきに總會を經た王族規範と共に上奏し樞府御諮詢の手續きをとるはずである

箱根御用邸 秩父宮様用に

【東京電報】箱根宮の下の御用邸は大震災のため荒廢し、宮內省も宮下御用邸の元に鑑み擴げの方針であつたが最近御殿を新築して秩父宮御用邸とすることゝなつた、尤も工事着手は明年夏以後となる模樣である

對支文化事業 日支委員會

【東京電報】對支文化事業日支總委員會は廿五日午後五時半外務省に開會、幣原外相、出淵次官、木村アジア局長、岡部部長、小村總務次長、芳澤公使、大內暢三、池田主計局長、松浦文部次官、服部、山崎、入澤各博士、支那側委員長江庸氏等出席北京上海の圖書館人文科學研究所設立方法につき具體的協議を行ひ七時から外相官邸における晩餐會に臨んだ

朝鮮にも施行する 暴力取締令
文官任用令改正案も 廿五日の閣議で決定

【東京電報】廿五日の閣議は午前十時より首相官邸で開會、若槻首相以下出席、幣原外相より支那問題殊に張作霖氏の法律顧問招聘問題に關し張作霖氏との會見顛末を述べ張作霖氏の我鐵道敷設對等問題につき帝國政府としての態度說明並に抗議提出の件を諮り首相もこれに補足的說明意見を加へた後江木法相は最近頻發する怪文書事件に對する司法當局の態度および取調べ經過、松島事件その後の事情を報告し次いで現內閣重要案の一たる文官任用令改正案十一件を附議しこれに從ふ改正勅令案十一件を決定しその他重要案を附議決定午後二時散會した、龍記文官任用令は勅任、奏任判任の各官にわたり人材本位を以て任用資格を自由に擴張せんとするものである、決定事項左の通りである

一、大正十五年法律六十號、暴力行爲等處罰に關する法律を朝鮮臺灣、樺太に施行の件

一、關東州裁判事務取扱令中改正の件其他五件

一、人事

外務省通商局長 佐分利貞男
任條約局長（一等）
外務省書記官 齋藤良衞
任外務省通商局長（二等）

新聞電報を 勝手に抹消
警察署員が

【靑森電報】十九日新聞報知靑森支局が同縣下大畑沖における漁船の遭難事件を報ずる新聞電報を田名部局に差出したところ田名部警察署員が勝手に電文を閱覽し被害者の名を抹消したので問題となり仙臺遞信局は其の取扱者を取調中

醫者には 內密の散步
まだ病人生活 で上京できぬ 早速藏相語る

【東京電報】鎌倉に靜養中の早速藏相を訪へば海風にやけて黑くなつた顏に元氣の色を見せて左の如く語つた

病氣はもう殆んど回復したが食事はまだお粥に卵牛乳の病人生活だ而し時々は醫者に內證で散步はしてゐる一週に一度位は上京して閣議に出たいが醫者は仲々許して呉れない、廿三日は川田主計局長が來て打合せをしたが應々（二十四日）から査定を初めたやうだ當分の間主計局の査定に私は用事はないが十月にはいつて一段落つくだらうから其れからは私も口を出すやうになろう、各省の新規要求は二億圓と少しでた位で案外少いと云ふものもあるが仲々多額に上るらしい、新規要求については政に閣議で既定經費を節約して多少を間にぐ財源を作るやうに約束してあるが、之れ仲々思ふやうにやつてゐない模樣で困つたと思つてゐる。金融制度改善は仲々の問題だが手間取るやうだ而し豫算編成期、議會と段々接近して來るから何時迄も愚圖／＼としてゐる譯には行かず準備委員會の方を少し急いで遲くも來月中には第十一議會で約束した正式金融制度調査委員會を組織して實現しなければなるまいと思つてゐる、近來為替相場がいくらか順調に赴いてゐるやうだが金解禁は目下のところ考へてゐない

中央政權に 手を出さぬ
誤解その他がうるさいと 張作霖が吳に一任

【北京廿四日發電】奉天より北京政府に達した報によれば張作霖は中央政權に對する干渉を放棄することに決したといふ、その理由とするところは吳佩孚との合策を完全にし奉天派に野心あるかの如く誤解さるゝを避けると共に寄り合世帶內閣より生ずる紛擾を防止する爲である、殊に噂へらるゝ現內閣改造問題も張作霖は何等これに關係せず、又意見の表示もなさず吳佩孚の解決に一任する方針であると

奉派は依然衛に當らぬ
吳鄭の會見

【北京廿四日發電】吳佩孚と鄭謙の會見において鄭謙は、奉天派は政治問題については依然、直接の衝に當たるを欲せぬ旨、言明し吳氏もこれを諒とし內閣一部改造にも同意した、目下軍事も終る際であるからとて根本的解決を他日に期し

各地を占領
奉聯軍の勢ひ

【奉天二十五日發電】聯軍は西安城を包圍攻擊中、近く占領の見込で西安城附近の部落多數占領した、なほ實勝、懷來等の諸縣は馬占軍が攻取し宣化を占領した

國軍に降服的 和議を勸む
追擊中止の 奉直聯合軍

【北京二十四日發電】張家口を撤退した國民軍は途中弓宮等の軍隊は四散し純國民軍約六萬となり包頭を中心として集中してゐるが、極めて消極的で聯合軍の追擊があれば更に西進の位置まで南大退却する方針の樣である、一方奉直聯合軍は張家口から追擊を中止してゐる奉天派の如きはこれを機會に國民軍に妥協的に和解を求めよと勸告しつゝあり平和の風吹きそめ北方の戰事まづ一段落と見らる

産業方面に 力を注ぐ
咸南入りの 中野新知事

【元山特電】新任咸南知事中野太三郎氏は廿五日午前七時半入港の京城丸で元山に上陸し官民有志多數の出迎へを受けて府廳蜂の巢しの自動車で愛國館に入つたが同知事はいはく

自分は本道はこの元山の外少しも知らない、本道に對しては全く白紙である、從つて今後諸君の御指導なり御後援に俟つところ極めて多大であり、切望する次第である、自分は産業方面に對し特に趣味を有し前任地咸北においても此の方面の施設についてはいさゝか盡し得たりと信じてゐる、本道においても特にこの方面の施設に力を入れてみたい

となほ過般知事の異動に伴ひ中野氏が本道に良二千石として臨むべく發表せられるや道內一般にこれを歡迎し將來の施設に傾聽する處多大であるが、知事として赴任の途元山に足を一步踏み入れるや在元新聞記者團はまづ氏を松濤園に招待して歡迎午餐會を開催し大いに歡迎の意を表したが、元山記者團としてかくの如きは全く前例のないことであり、なほ同夜は午後七時から元山官民有志が多數參集し同知事を招待して盛大なる歡迎會を開催した、その任に赴く途中そのかくの如き歡迎を受けたのはおそらく中野知事を以てはじめてとすべく新知事の威嚴入りはなきさいさきのよきものあり、同知事もまた心中喜びに堪えないが如くであつた、ちなみに同知事は後任株知事と事務引つぎの上廿六日歡迎會に列席し一泊の上廿六日咸興に赴任する

不法極まる 露國の處置
蟹漁船々員 當局に具陳

【東京電報】去る五月七日露國領海侵入のかどを以て不法なる拘禁處分をうけ虐待極まる待遇を受けた樺太廳龍丸外二隻の蟹漁船の船員十八名の中船長一名を除く十六名は拘禁四十日間で七月廿日敦賀に歸來し龍岡、藤崎の兩船長は禁錮二ケ月追徴金三百七十五圓の言渡しに服し、八月十一日樺太に歸還した後不法極まる露國側の處置を要路の大官に訴ふべく廿四日上京、廿五日外務省および海軍、遞信、農林の各省を訪問當時の事情を具陳した後左の如く一切を發表した

露國は國際法に基き露國領海三海里以外のボチンスキー沖合にて露國旗艦エムペラトルストカヤに拘留し五月二十七日に浦塩に護送した、一中五月七日濃霧の晴れ間に突如二發の大砲を發射し忽ち露國船は漁船を襲ひ二名の兵士は無法にも腕力をふるひ遂に一同を……日の食糧は黑パン一個にて辛ふじて餓死を免れた、其の上日々馬鈴薯掃除を勸め夜はタタキの上に眠り浦塩護送後は一層の虐待を受け愈々裁判の判決となり密漁常習犯と誤認され極刑の宣渡を受くるに至つたものである。

支那兵の 暴行事件
軍長代理より 總領事に陳謝

【靑島二十四日發電】二十二日夜の支那軍隊暴行事件につき日本總領事より抗議中のところ目下軍長不在のためその代理金融官長が負傷者を見舞ひ總領事に對し陳謝し將來軍隊を取締り事件の再發を防ぐ軍長の指揮を仰ぎ追つて暴行者處分を說明した

獨逸に現品 賠償の要求
自動車と無電裝置

【ベルリン廿四日發電】日本政府は本年度賠償受渡し金の現品賠償として、プロトス自動車五十臺、シーメンス、シュッケルト電氣機械を注文したほか三個の無電局にはイビスヘキテレフンケン會社製無電裝置一式價格三千六百萬マルクをも交渉中である

兩組合々併
朝鮮精米と東部穀物

朝鮮精米組合並に東部穀物組合は廿五日午後二時より商業會議所において臨時總會を開き左記議件を可決し役員改選を行つた。

一、朝鮮精米組合と東部穀物組合と合併の件

一、組合規約一部改正の件（役員增員）

しなば茶

朝鮮趣味の普及に朝鮮ホテルでは溫突ドルの客室を建築した、洋館のホテル本館と並んで朱塗の建物が奧床しい古風な門もこれと美しい均衡を見せてきた▲今もお客が入つてゐる、といふもの、これはお客に仕立てゝ使つて貰つてゐるのである、つまり溫突に住なれた人に住んで貰つて居心地を見てもらふのである▲こんな苦心したのでこのオンドルはなか／＼素晴らしいものである齋藤總督は『祚慶閣』と名づけた▲卅人位の宴會の出來る一棟がある他の二棟は客室秋から冬にかけてはお客に歡迎されやう、今までのやうに洋食一本でなくこれからは朝鮮料理の宴會も開ける、お客の御注文なりや日本食でも何でもだすやうにするはずである、ホテルの民衆化として喜ばれる、▲オンドルには麻雀も備へつける、からしてお客を東洋情調にひたらせやうといふ▲今に金剛山から奇岩を取寄せて泉石をつくりむかし豪華で雜美な遊びとされた山水の宴もはれるやうにしたい、と計畫は仲々大きい。

各地の溫度 廿五日正午

天津	八六・〇	靑島	八〇・六
上海	八四・二	長春	七一・六
奉天	六八・九	大連	八〇・六
龍岩浦	七五・二	仁川	八二・四
木浦	八六・〇	雄基	七三・〇
元山	七七・〇	江陵	七八・八
釜山	八四・二	京城	七八・八
新潟	八〇・六	東京	七三・四
下關	八六・〇	長崎	八六・〇
間島	八〇・〇		

京日案內

正誤 二十三日六千七百三十一號所報安田株式會社公告中十五行目の「拂込資金七十五圓五十錢」とあるは「十七圓五十錢」の誤植に付き訂正す

看護 婦及見習至急入用 但し本人御來談を乞ふ 龍山漢江通兵町六五番地 電話龍山八二四番 永仁醫院

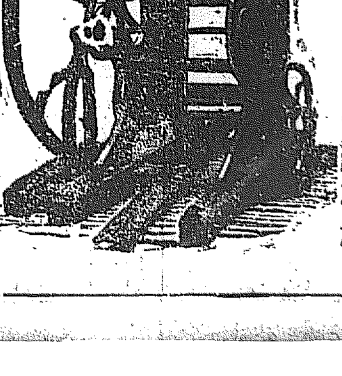
ラヂオ 日獨 良い品を安く差上げます 京城明治町交番前 龍木洋行 三五九六

買入 御不用の洋服類及貨選を問はず高價買入ます 黃金町三丁目 佐賀屋洋服店 三九二

讓店 目下盛に營業をあげつゝある食堂引揚の爲に付き讓る 櫻井町一丁目 電本局二七四

毛糸 各種毛糸取揃へ御注文に應じます 近々に京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部

南京 虫殺液モリスは猛烈無比根絕を計るにはモリスに限る 一瓶六十錢 京城黃金町四丁目 電本局三九九〇番 森藥局



各農會御推奬 天下一品 中桐老牌棉繰機械

足踏 動力 棉繰機製造元祖 大阪市住吉區平野 中桐鐵工所

鷄の理想的飼料（見本呈） 東洋畜産興業株式會社

夏季の御家庭に 缺かされぬ必備品

一年中の蟲干の好季に……

世界一の蟲よけ 濕氣よけ

登錄商標 藤澤樟腦

品質優良・奏效確實・芳香爽快・永保經濟

目下奥様方御優待のため大懸賞付賣出し中

大形 中形 小形

炎暑の際家庭衛生の爲に……

くさみよけの元祖

『鐘馗』印はカンプラ油の元祖で惡臭及び蟲殺の力の強烈、品質の優良、香氣の爽快なことは他品の真似られぬ特徴であります

いづれも粗惡な類似品あり『鐘馗』商標に御注意下さい

朝鮮林檎が 最近鎭南浦や大邱などの朝鮮産の……リンゴが上海の市場に出て從來市……

赤十字病院勝つ

軍睨み合ひ

今後の努力如何で
米國産を驅逐する

投げられた骰子……
爭霸戰組合決る
本社樓上呉越同舟の抽籤で
展開した好ゲーム

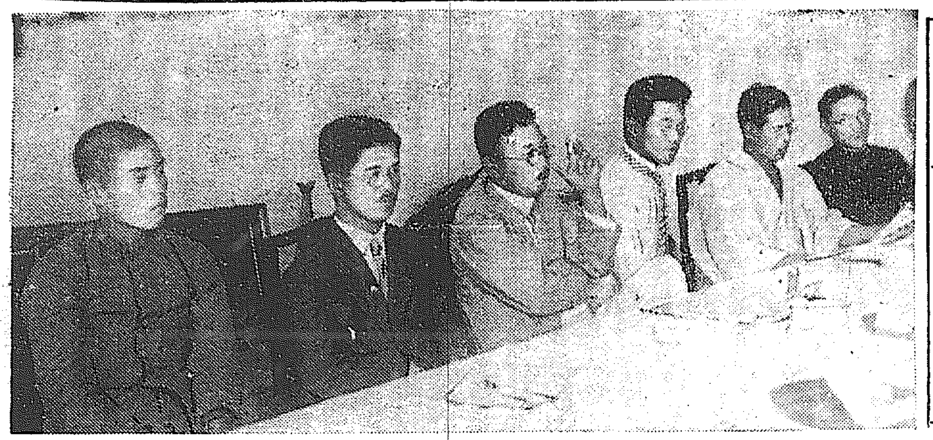
わが社主催第三回、全鮮野球爭霸戰は戰々たる各チームの冠絶な精鋭で目にく全鮮百萬のボールファンの血を湧かせてゐるが廿五日午後四時から各チーム代表者立會の下に最も期待されてゐる試合の組合せ抽籤を行つた、「なるべく樂になるべく最後まで」これが各チーム一樣の希望である上に各チーム何れ劣らぬ好守好投と來てゐる從つてねらふ所は全く僅なスキだ幸あれ、觀戰あれと一組一組決定するたびに代表者は血眼になる鋭鋒を走らす、社からは直に各地方に打電する戀愛交々の返電が來る約十數名の會合ながら背後には百萬のボールファンを控へてゐることとて全く殺氣雄々しく戰場に臨んだ仇どうしの會合の如く陰鬱裡に九才五分終むの感があつた、ついに左の如く決定したが全くの好試合そろひとてファンの熱狂いよく昂まりゆく事だらう

第一日（廿九日）
A 釜山鐵道＝オール大邱（午前十時から）
B 全全州軍＝オール咸興（午後一時から）
C 三菱（鎮南浦）＝慶熙倶樂部（午後四時から）
第二日（卅日）
Aの勝者＝Bの勝者（午後一時から）
Cの勝者＝龍山鐵道（午後四時から）
第三日（卅一日）
優勝戰（午後三時から）

大會順序
第一日（廿九日）
一、午前七時半、各出場チーム選手本社前に參集
二、午前八時觀茶話會
三、午前八時半本社出發
四、午前九時選手入場式並に優勝旗優勝盃返還式（此間京城音樂隊奏樂）
五、午前九時半觀篇飛行
六、午前十時湯淺政務總監始球

第二日（卅日）午後一時から準決勝戰
第三日（卅一日）午後三時から決勝戰

應援規定
一、應援は應援歌又は拍手だけに希ひます
二、プレイの妨害になる鳴り物例へば太鼓ブリキ罐等を禁じます
三、其他競技の進行を妨げる一切の行爲を充分謹んで頂きたい
四、場內の秩序を紊る行爲あるときは退場を要求いたします
五、審判に對する批評弥次は絶對に禁止します


緊張した爭霸戰の抽籤

三菱對慶熙の
凄じい投手戰
新興釜山の實力如何
興味ある組み合せ

爭霸戰の試合番組は別項の通り決定したが第一日の組合せは勝頭から興味々滿點するに足るものがある。第一日の勝頭戰は午前十時から南方の強剛釜山鐵道と倶樂部對全大邱によつて開始される。

釜山 鐵は朝鮮滿々たる鐵道の強チーム。全大邱は數年にわたつて野球王國をきづいただけに兩軍の勝敗は、每年興味の焦點となつてゐる位である。本年は不幸にして出山、後藤のバッテリーが去り、やゝ不調の狀態に置かれて居たが、漸く新陣容成つて花々しく打つて出ることになつたのである。主將はおなじみの中堅手高宮信夫君で、名遊擊で強打者の坂戶左翼手工藤等が踏み止まり、投手としては森內、中村、徐の三投手を迎へ、稍年の雪辱を期して參加したのである。この兩者の

實力 は正に伯仲、その試合も大接戰が豫想されるのであるまことに兩軍の對戰こそ大會の劈頭を飾るにふさわしい試合である

全州軍の
新陣容
咸興の健鬪
やいかに

次ぎは湖南の雄オール全州と北鮮の覇者オール咸興であるが、全州

昨年決勝戰で慶熙に惜敗した鎮武者であり、これに對して咸興軍も例年の慘敗をそゝがんと新陣容を以て出場するのであるから、大いに健鬪するだらうと思はれる。

優勝候補同志の對戰

午後四時からの第一日最終戰を飾るは昨年の覇權保持者慶熙倶樂部と鎮南浦三菱倶樂部である。慶熙に高橋あり、三菱に柏原あり、

兩投 手の奮鬪を思ふだけでもファンの血は躍るのである。しかも三菱軍は新に鈴木投手を迎へ、昨年の敗戰をそゝがんと誓つて居るのである。この大試合においては理想的な守備戰が行はれることゝ想像されるが、兩雄が第一日に偏つくことは籤運とはいへ惜しい感じをさへさせるものである。この抽籤において龍山鐵道軍

觀覽券を發賣
廿五日から一齊に

わが社主催全鮮野球爭霸戰觀覽券はいよく廿五日より發賣を開始致します、御希望の方は便宜左記發賣所で御買求め下さい
▲一日券　學生券　四十錢　普通券　七十錢　特別券　一圓
▲三日通し券　學生券　壹圓　普通券　壹圓五十錢　特別券　二圓
▲本社受付▲長谷川町盛文堂▲本町一丁目シノサキ文具店▲同セヤマ樂器店▲同大阪屋號書店▲本町二丁目町田新聞舖▲同釘本樂器店▲本町五丁目川瀨藥局▲南大門通三丁目京城運動具店▲明治町今村運動具店▲黃金町四丁目入久保商會▲鐘路二丁目東亞婦人商會▲鐘路パゴダ公園前朝鮮蓄音機商會▲鐘路一丁目德元第一支店▲龍山京龍館隣延壽堂藥局▲太平通二丁目西源運動具店

診察から研究へ
模樣換へする病院
學生八十名の新しい診察所
生れ出る城大醫科

總督府醫院は大正十七年四月までに城大醫學部附屬病院となり現在の診療本位の病院から研究本位に設立の趣旨を全然一變される事になつてゐる、

明年 度豫算から大學附屬病院としての施設をなし數ケ年の繼續事業で完全な大學附屬病院とすべく明年度豫算には約十六萬圓の豫算を計上してある城大醫學部の學生は三年生、即ち十七年四月になると內科と外科の臨床講義を開始されるので二學級八十名の生徒が現病院の外來診療所に來て患者の診察に當たるが現在の外來は病院としての設備だから學生が八十名も來て診察するには非常に不便をつげるので現在の外來と向ひ合せに現在の外來同樣の外來患者診察所を

新築 される事になつてゐる病院當局は臨床講義を開始される十七年四月までには新外來診察所を完成したい希望でその一部を明年度豫算に要求してゐた模樣であるが新築費は容れられなかつたので新築は十七年度からに延期されるだらうと見られてゐる、

研究室から
飛出る博士
學界に權威を誇る
完成は大正廿年頃

大學完成の曉は百六十名の學生が臨床講義のため病院に來る外入院患者を收容する病室の如きも各科別となり、また研究室の如きも博士養成所として充分完備したものとするためには各科別の研究室を必要としこれ等は明年度から漸次着手され大正廿年頃までには完成される豫定で完成せば東大醫學部、九大醫學部をはじめ內地の各

充分に研究
させたい
岩井博士談

右につき總督府醫院內科長岩井博士は語る
大學の附屬病院となると全然研究本位で現在の如く診療本位とは目的を異にするので現內醫界の問題となる民間開業醫壓迫などといふ態は影をひそめる事と思ふ大學となれば入學する人も營利本位でなく少くとも研究を加味して居るので卒業者も卒業後助手として留まる者が多く長い人になると五六年留つて研究をやるので大學の研究室の如きは各科部に設け十分研究の便宜を圖らねばならぬ云々

高度飛行記錄

【パーリ廿四日發電】有名なフランス飛行家カリゾー氏は本日一萬二千八百メートルの高所に達し世界航空飛行のレコードを破つた舊レコードは一萬二千六百六十六メートルである

突如現れた
謎の全州軍
沈默を破る鈴木の快打
野球爭霸の回顧（三）

かくて五回表に入るや慶熙二死後重田左中間快樂の中へ叩きつけて三壘打となり一點を入れ二萬の觀衆を感激の渦にまき、以後兩軍とも零をつゞけたゝめウイニングランとなり三對二で遂に慶熙再勝し大邱二度の惜敗にナインは互に抱き合つてよくと泣き崩れ、こゝ京城の一角は、凱歌と悲憤の交錯で殺風なるシーンをみせやがてこは全鮮百萬のボールファンの血を湧かしたのであつた
×
第二日は慶熙と常に他蹤を爭ふ全鐵中と、西鮮の雄鎮南浦三菱軍の對戰を初めに、大舘の盛居として各チームから一種の恐怖と期待をもつて迎へられてゐるオール全州對オール咸興で昨年の慘敗の雪辱的氣字に燃ゆる咸興が如何なる策戰でどこまで戰つてゆくか興味はこゝにかゝつて午前六時といふにすでにファンは續々押寄せた、
×
試中は必死の勢で力戰したが三菱の打撃やゝ優り三A對一で三菱勝ち、咸興は再び廿二對四で慘敗の憂き目をみて全州に勝をゆづりつゞいて準決勝戰慶熙と三菱の對戰に入り幾多の美技快打に白熱のひゞきをもたせながら七對四で慶熙勝ちこゝに第二日は終つた越えて第三日は新秋の風にまみれた我衣を吹かせ年ら再び勝利の榮光を全鮮に誇らんと鬪意をみせる
×
慶熙と彗星の如く現れて好守好投百萬のボールファンに強い印象をやきつけた全州軍との火と燃え血のしたゝる素な優勝戰が行はれたのである全州軍は案外前知事を總督隊長として數百の應援隊と慶熙またこれに對峙して京中の生徒一隊となる
×
試合は勝頭から盛んな打擊戰で三回までに六對一の大差がつきグレート新進全州の壘は八方に絕呼され戰運すでに非かと思はれたが四回表に慶熙一死滿壘後關原立つて恐ろしい側球を二間に送つて二點を入れ高橋遊備も息づかる思ひに淚するものさへありかくて一球一打美技快打或は躍り、或は叫び、こゝ城西は意氣と熱とに二萬の亂舞の渦を卷いたのであつた
×
七回表に入るや凡失と安打に慶熙三點を追加して八對八の同點となり何れあやめと見まがふ底、殺氣よくくたぎり立つたのである兩軍たる陣營は無心に默いてゐるけれど何れかなびかねばならぬ白か、あらず紅か、八回の表に至り岩城まづボックスに立ち全州鈴木プレートを踏んでコーナーをねらふ時二萬の觀衆潮として聲なくまさに、山雨至らんとして風樓に滿つの慨があつた（つゞく）

メガフォン

オーロラの如く輝いてゐる龍山鐵道チームは歷史的の大試合には近年頗るくじ運がいゝ昨年の朝鮮神宮競技大會の時も不戰一勝になり今度のわが社の第三回爭霸戰でも不戰一勝になつた▲強きものますく強きが故か▲それにしても今度の組合せ位理想的の組合せはあるまい▲どれみても悉く白熱的閃光を帶びてゐる▲全鮮百萬のボールファンの熱は今から百度をこす▲當日のお暑いことが思はれる▲ある內地の大都市の校長さん生徒を集めて訓示して曰く『野球の野は野蠻の野で球は賤式の球と同意だから、あんな眞似をするこた罷くなれぬ』と、人を茶にした訓示だが、その校長は評判のメイコウチヨウ但しメイは迷、コウは硬、チヨウは超で、硬さを超して迷ひ込んだ頑固そのものだと

關大對慶熙
零對零のドロンゲーム

關西大學對慶熙倶樂部野球戰は廿五日午後五時卅五分から京城運動場に於て丸中（球）西川、安達（壘）三氏審判の下に關大先攻で開始關大は森出を慶熙は高橋をプレートに立てゝ戰つたが兩軍共守備堅く日沒のため終に零對零のドロンゲームとなつた、閉戰七時十五分

慶熙	打數	安打	振	四球	犠打	盜壘	失策
左　木下							
中　谷							
右　宋（？）							
補　橋山							
鈴　木本							

關大（先攻）	
山政田田田紗木村	
西金鳳森永能三川林	
捕中左投一右遊二三	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
關大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶熙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

試合時間一時四十分

夫の無情に
母子四人の投身
自殺と自殺のかち合せ
五人て千鳥ケ淵へ

【東京電話】廿四日午後十時頃折柄の大雷雨中京都嵐山千鳥ケ淵でえるのを附近の者が聞きつけ助けると五人一かたまりとなつて河中に苦しんで居るので助けんとするとしばつてあつた鋼がとけ一名は水中深く沈み溺死し四名を救ひあげたが右は京都生まれの醫家渡邊國彥（五）の內妻片桐ナカ（三）ミヨコ（二）で溺死したのは京都市花園村ド村清次郎妻コウ（三）と判明ナカは夫國彥をたづね花園村に來たところ夫には情婦があるので悲觀の結果二十四日朝子供三名をつれ嵐京極で親子四人最後の寫眞をとり千鳥ケ淵に來たところ前記ド村コウが極度のヒステリーから自殺するため同所に來つて出會ひ道づれの相談の結果五人一しよに鋼でくゝり合せ投身したが背中の子供が泣き出しあばれたので自然に鋼がとけコウだけ水中に落ち込み溺死したものであるといふが所轄署ではなほ引續き取調べ中である

鍾路同窓會

九月五日午後一時から鍾路小學校で男女合同の卒業生同窓會が開かれるが未だ住所を御求めにならない方は九月三日までに同校內同窓會あてに申込まれたいと

公金拐帶の
監督者處分

京城府の公金一萬八千圓の拐帶犯人は一時世間を騷がせたが犯人は現金を持つて上海假政府に投じ遂に仕方なく八月廿五日付の局報四月廿九日付で出納係雇木村松次郎保證金申宮の兩名が免職處分に附せられ八月十八日付で京城府長理事官松井信助出納官吏技手の兩名は監督不行屆のかどで譴責處分に當り責任者京城府長松井房五郎氏は文官懲戒令で月俸十分の一を減ぜられた

夕刊既報—龍山署が廿四日檢擧した、親子の竊盜團の首魁で三坂通り巡査斬犯人に酷似してゐる犯人文順萬（三二）の手配をとつたので殿下の御意志へそくはぬ罪の多くなり宮相等の立場が苦しい譯であると

東久邇宮樣に
惱みぬく宮相
巴里御滯在の手蓮ひから
急遽那須に伺候す

【東京電話】滯佛七年の永きにわたる東久邇宮稔彥王殿下には御歸朝の御模樣なきため一木宮相は恐懼おくところを知らずしかも殿下からは重大な御條件を御もたらしになつたので宮相はじめ一同秘密裡にこれが善後策を講じつゝ今日におよび今なほ殿下の御意志に添ふべきや否やについて決せず焦燥苦惱に時日を重ねつゝあるため取定めに決定を延げるもの、如く一木宮相は去る十八日那須御用邸に伺候し殿下の御近況を言上したが十二日の天長節御祭典を行たず廿四日葉山なる御用邸に伺候し何事か奏上する處があつたが、殿下には謁見の文武官はいつも打解けられ外國生活の自由な御物語りがあつたが誇大に傳へらるゝ節もあるので御歸朝を促されたので殿下には今程御歸朝の御決心組であつたが宮內當局は繼續してゐるものと考へ御滯在のことは遊ばさるゝものと考へ

職工長に
發射す
內外棉の罷業惡化

【上海電話】內外棉六工場職工七千五百名の罷業解決せざるに廿五日朝十三工場職工七百名も退場してゐる彼等の態度は益々惡化しつゝありこれ等罷業職工は盛んに同興紡にも罷業を扇動してゐるがこれを拒絕された同興紡の職工長を呼出しピストルを以てこれを即死せしめ更にその弟と通行中の女にもピストルを發射し負傷せしめた爲に同興紡の職工は甚だしき動搖を來してゐる

が不戰一勝となつたことは全く以て幸運である

弔電二百餘通
福永氏の死を悼み
花輪で埋まつた本願寺

去る六日朝鮮において冒險飛行中殉職墜死した名古屋飛行學校教官飛行士福永四郎氏の追悼會は廿五日午後三時半より南山町二丁目東本願寺京城別院において執行された、本堂兩側には總督、總監、朝鮮軍司令官、朝鮮師團長以下より贈られたる數十基の花輪に埋もれ總督代理として小河秘書官、政務總監は細の羽織の端洒な和服姿で參列、朝鮮師團長、龍山騎兵聯隊長、馬野府尹、京城、龍山兩署長、龍山憲兵分隊長、遞信局長、總理局長、京城府民代表、兩商議人會代表、名古屋飛行學校教官代表、帝國飛行協會代表等二百餘名が參列した、僧侶の讀經に續いて總督代理、總監、朝鮮師團長、龍山憲兵隊長その他の弔辭があつて午後四時終了した

日支考古學
の探險隊

【東京電報】外務省の對支文化事業局は考古學研究のため十數名の日支學者よりなる探險隊を組織し滿蒙地方において一大發掘を遂行せんとする計畫を立て費用五萬圓を計上した、日本側よりは東西兩大學の學者及び民間の有力者合せて五、六名、支那側よりも五名を出すはずで何れも參加者は學界の權威で研究も空前の一大壯擧である

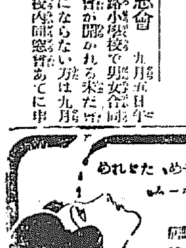
男の窃盜

彼等の盜品は... 臨く盜品を持出しては... 罪を犯して再度に檢擧されたもの

呉軍と北伐

A對二で赤十字が勝つた

富山縣の大
暴風雨



高峰博士發見
目藥アドラ
（說明書進呈）
東京市京橋區三十間堀ビルヂング
發賣元　泰昌製藥株式會社
振替東京二七五七番

內科小兒科
外科花柳病
仁川宮町　松本醫院
×光線科　齒科

御家庭用に四合壜一升壜あり
金扇味淋
大阪　攝津酒造株式會社

明治昭和賜
義手足
松葉杖各種
（見本進呈）
▲義手足元祖如何ナル不具者モ又ヤズイ病モ器械使用ニテ治ス
▲賣請用品販賣社一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五十錢マデ各種御用命ノ節ハ腰下ヨリ寸法御通知アレ
專門　高野肢製作所
京城本町一丁目
電話本局壹〇八番

色白くなる
本邦唯一の精良品
サン
ゴマ防ぐ色白ソ
色黑き方赤き方に手輕にキビソバカスにやけたる方は三錢切手封入申込下されば色白くなる法を詳しく御知らせ致します
東京本郷二丁目六番地　久保とも子
丁子堂
（定價表）

貴下は何故
胸がやけるか？
食が不味いか？
身体がたるいか？
胸がつかへるか？
それは皆胃病の爲である
胃活はこれ等の諸症に對して最も顯著な効能あるものとして帖佐博士が推奬して居られる。

胃活

胃活の特色
(一)胃活は胃病の特効藥のみを配合してある爲から容量少くして効能偉大である。
(二)胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である………故に
(三)持藥として用ふるも後に害を殘さない
定價　壹圓・五十錢・卅錢・廿錢
本舖　山田安民藥房
營業所　大阪市東區南久寶寺町
工場　大阪市東成區鶴橋町
◎全國何處の藥店にもあり

途上 【25】

宮崎光男 作
梅津星耕 畫

（前 略）

「一體どういふつもりなんでせう 人が困るつてゐるのを、あんなにしつこくすゝめて。わたしもう、酔が出さうになつちやつたわ。」

あぶなくのり遁れるところを間にあつて、內地のそれとは違ふ廣々とした感じの三等車の片隅に坐を占めると、須美子は深々と安堵の吐息をついたと共に、自分達にこれほどせわしい胸騒ぎをさしたあの女の態度が、今更らしくうらまれて來るのであつた。

「やつぱしさびしいのさ。樂天的に見える瞬子だけど、彼は人生のさびしさを感じてるのさ。だからあんなに人が戀しいんだよ。」

健吉も、困つたものだつたといふ顔色を見せて、からいつたのだつたが、その胸の奥には、この言葉の通りのことばかりを想つてゐる譯ではなかつた。

「戀しいつてば、兄いさんのことを、『好いたらしい人』ぐらゐには思つてゐるのでせうね。でも、その程度きりかしら。」

そこが健吉の難しい點であつた。が須美子のさういふ疑問の調子には、程度以上に深く戀愛するといふ、時期の心の構えがあるらしくは思へなかつた。健吉にとつてはそれが幸だつた。

「まアその程度以上ではないね。だがそんなことはどうでもいゝとして、お前、あんなにさびしい女にはなつてくれないことだよ。どんなことがあつて、どんなに間違つてもさ。」

この言葉の初まりの一片を發したあとが、健吉のほんとうの心からの言葉であつた。

「あら兄いさん、隨分侮辱してるわ。あんなお金でどうしようつて女なんかとくらべたりしてさ。」

「そいつは御免。謝う〳〵。第一あの女なんかとは、お前、素質が違ふよ。それに戀愛も違ふしね」

健吉は、また、一人で靜かに考へたい氣持だつた。で寡言に默して置いて

「さ、また睡眠しておくれ。ゆふべ船でねむれなかつた分を、これから△△までの間に、すつかり取返してしまふやうにね。」

と、いたはるやうにすゝめるのであつた。須美子は輕くうなづいて、すぐさま、窓際に頭をもたせかけた。そこで健吉も、ねむるやうなふりをして、おもむろに、考へはじめたのであつた。

女のあの誘惑が、戀の誘惑であつたことは、健吉にも、わかり過ぎるくらゐわかつてゐた。また須美子を守り續けてゐる健吉ではあつたが、戀や性やといふものについて、それほど眼のあいてゐない健吉でもなかつたのだ。いや、それどころではない、戀愛を求めて、

それが弄んでしまへば滿足りたとする遊戲氣分それがあるのぢやないかといふまじめな不安があつたのだ。遊戲氣分は、あゝいふ經驗の女のもつ本能なのだから、その本能に、自分の純眞な感情が食ひつくされては堪まらないといふ考へがあつたのだ。

がそれだのに、いざ女に別れてから後の、滅入るやうな心のさびしさはどうだらう。意外に展開されて行く初見の自然、その中に營まれつゝある初見の生活狀態、さういふものに心が向かないのは、なぜだらう。女の顔ばかりが、まぼろしのやうに、その眼先に浮かび出して來るのは、どういふ譯だらう。戀だ！

その戀愛から、さうしふものゝ、實感を味得したい慾望に、時々、驅られつゝあるところの健吉でさへあつたのだ。ぢやなぜ、健吉は自分も充分好感をもちうるあの女の、あゝいふ切實なねがひを容れて、その身を、未知の歡喜境に導くことをしなかつたのであらう。

須美子のことは どうにでもなつたとして、健吉はやつぱし、あの女の經驗が敎へた心に信頼をもつことが出來なかつたのだ。戀愛は據つてゐても、その信頼は、信頼はど強い主觀に根ざすものではなかつたのだ。いはゞ健吉の心には、女が健吉の蠻感に興味を醒えて、

京城明治町二丁目 佐々木胃腸病院 入院隨意 電本三八七三 一七一六

各官廳有効證明付 南京虫退治劑 發賣元 坂井藥房

學藝界

—○—

◇公論俳句募集 十月號發表、秋季雜詠十句（白田亞浪選）天位三圓、地位二圓、人位一圓、締切九月十日届先京城長谷川町朝鮮公論社

◇銅茶川柳社例會 二十七日夜漢江通一一白山湯前島田赤島方（新龍山局前下車）で開く。宿題は拾せりふ三句席題當夜發表三節まで貫（會費三十錢）

◇龍山俳句會 二十八日夜七時より龍山驛前德山章山居で開く。宿題は夜の秋、秋の蚊帳、通題五句、一般同好者出席歡意。

◇石井漠舞踊研究所 新作舞踊の練習に熱中。

◇小林晴次郎氏（醫學博士）第三回汎太平洋會議出席のため近く東京へ。

◇小泉苳三氏（歌人）滿洲よりの歸途入城二十六日夜退城東京へ

◇中村碧秋氏（俳人）西築町二丁目四七の四へ轉居。

◇岩本薫氏（圍碁六段）小杉四段と共に目下支那各地巡遊中。京城着は九月中旬頃。

文苑次回課題

俳句 殘暑 一人五句 高濱虛子先生選

締切 九月五日

注意 用紙は半紙に限る（二ツ折片面に認む住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係（封皮に京日俳句と記されたし）

京日短歌

尾上柴舟選 —（三）—

「悔」

◇ 平 原 宇野 醉哉

人生の半ばをすぎて悔もなく今日のひと日を土に親しむ

悔みても尙餘りありかの頃の我が青春の若きあやまち

◇ 京 城 宇野田 馨女

せんなしと思へど悔ゆる我性をひたに見つめて淋しかりけり

過ちを悔ゆる心のなか〳〵に滴かざる頃よ吾は若かりし

◇ 北 靑 生駒 夏樹

泣きぬれて夜の汀に悔い心おのづとおこる許せる君に

たらちねの母にいさかい瓦斯の灯にそむきて歎かせる悔い心かな

◇ 京 城 澤 蹊子

悔いふかくなりゆく程にたまきはる人のいのちのいとしくなれり

現そ身にかなしき悔のなかれかし

かくぞをのれをむちうつ日ずがら

◇ 京 城 山口みどり

悔心もちて顧ればおん母は何も言はずに笑ませ給へり

言もなうばらは散りゆく夕暮を悔い一つだに持ためさびしさ

◇ 非 邑 礒田 錦子

今にして懺悔の涙ひた顔けと人はかへらずかへらず

大空にこの草原に哀しみはほろ〳〵ひろくみちあふれけり

將棋新手合 （四）

於東京市日本將棋聯盟研究所

ノ四

△六段 石井秀吉（東京）

▲五段 勝山庄次郎（千葉）

香落（圖は前號指了の局面）

▲持駒 石井氏 角歩歩

勝山氏 角歩 持駒▲

△六五歩▲三七角△三五歩▲二六飛△四六歩▲同角△五五歩▲七五歩△五六歩▲同金スク△五五歩▲五二歩△四一飛▲七四歩△八五桂▲七六銀（以下次號）

對局者の感想

▲勝山五段曰く 三七角は惜しい氣がしたが打つてみた

△石井六段曰く 五六歩は惡かつた兎に角六三銀と上る處であつた

溝呂木七段講評

◇上手方六五歩は少々早い兎に角六三銀次に七二金と指して戰ふ處である

◇下手方强く七四歩と取込んだのは良き手である

讀者らん

▲お寺も時代化したものだ、御題目がオーケストラーと代り念佛修行が假裝行列となる、佛樂の前の標示に曰く「拍子木をよく合はしてください」だと（如如來）▲私は私を投も親切に若干以上に可愛がつて下さる御方樣より幸運の手紙を頂きましたその御親切を衷心喜びましたしかしその文中にはこれに違反すれば惡運忽ちいたるとあるので次ぎへ發送するを恐れ惡運者を出しては氣の毒と思ひましたゆゑ私より發送すべき十通を作り天理大神樣の御神前に持參し幸運者に御分ちを願ひ殘る惡運を全部私一身に受け申候（京城宮原生）▲龍中野球部選手諸君!!泣くなかれ來る年の戰ひに備へよ二年間も續けて惜い敗を取つたしかしこれは當將來の中の勝利をうる基礎となるのです奮闘ゲームも自重せられん事を望む（南滿撫順龍中同情生）▲十日の藤山樣復習して差上げます貴家の御都合により晝間でも夜間でも何れでもよろしい（京城府明治町二丁目四吉村內和田安浩）

風骨庵句坐

乃生郎、關の秋雨氏をむかへて…………

群山より內地へ引き上げることゝなりし乃生郎氏京城よりの歸途久々にて來訪、たま〳〵京城の新進閑の秋氏母校同窓會に出席のため來因致に閑氏を迎へたる大田俳團は八月二十一日夕より風骨庵に於て滑鑑を張る折りしもの月光靄を宿し樹々自から風を生じて岐阜提燈の灯を慨ひ涼味掬すべきものあり。紫電一閃忽ちにして沛雨大に到り詩鑑を飛ばすなど興趣多く夜涼ます〳〵加はりて俳話はづむ此處の名物寄せ書に筆を離せ深更散會したり（風）

四 點

抽斗の掃立て埃や秋暑し 閑の秋

周衣の紐のよごれや秋暑し 麥雨

開け放つ殘暑の家の羅漢哉 陽水

海棠や殘暑の簾かけつらね 同

週がくれに一橋高し稻雀 同

三 點

病雞の眼つむれる殘暑かな 冷味

稻雀追ひ捉されて來りけり 世外

笠房の殘暑の天窓はためかせ 淺夢

稻雀鳴きしきりて殘暑哉 閑の秋

水潤れし河の鳴さや秋暑し 陽水

稻雀僅かに移り沈みけり 不倒

橋上の投げかけ衣や秋暑し 同

秋林に豊月尖す稻雀 風骨

其 他

稻雀假橋に驚きし樑租 染同

時化去る殘暑の街を歩きけり 胡蝶

伸びすぎし絹絲草や秋暑し 不倒

おのがじし騒ぎて遠し稻雀 洞水

稻雀鳴きしきりポプラ哉 しげし

稻雀風に逆らふしばしかな 麥雨

秋暑き草刈り馬や橫乘りに 淺夢

荵上げの府瓜拐ぐや秋暑し 世外

打上げ殘暑の土に起き上げ 乃生郎

折目高く着たる衣や秋暑し 冷味

風來や柏子戶閉す殘暑哉 閑の秋

巖裾や芥打ち上げ殘暑浪 陽水

砂防工事の杭う音頭秋暑し 四潮

秋暑き嵐山寺の獨居かな 滯波

文廟の夢の草や秋暑し 風骨

——以下略——

經濟欄

群山 中四圓三六▲五番十月中四六出來 高二千八百石 一番十月中三圓九五

神戶 止三七一九

桑名 ……

大阪短期步み（十五日後場）……

◎ミツワ石鹸本舗製品

小林理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ點眼液（みつわ・めぐすり）

主要成分 硼酸亞鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル 定價 點眼器附 一個 金貳拾錢

適應 眼瞼諸炎、結膜炎、結膜濾胞、結膜充血、淚液分泌過多、眼痛、眼疲、眼精疲勞、眼瘙痒、急性結膜炎、トラホーム等

如斯人はミツワ點眼液を用ふべし

一、眼瞼の爛れる人 一、結膜の眞赤になる人 一、眼頭の爛れる人 一、結膜に充血する人 一、淚液の多く出る人 一、目脂の多く出る人 一、眼の明しい人 一、眼の痒い人 一、眼の痛い人 一、眼中のゴロ〳〵する人 一、流行眼の人 一、慢性の結膜炎の人 一、血眼の人 一、トラホームの人

眼 鼻 齒 の 卓 効 藥 は 是

小林理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり）

主要成分 鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサムメンタ水 定價 一瓶 金四拾錢

適應 鼻感冒、鼻腔乾燥、鼻加答兒、鼻出血、肥厚性鼻炎、萎縮性鼻炎、鼻腔の諸症等。

如斯人はミツワ鼻病液を用ふべし

一、鼻液の出過ぎる人 一、鼻腔のムヅ痒い人 一、鼻腔の乾く人 一、鼻腔の爛れる人 一、鼻の充血する人 一、鼻の臭い人 一、鼻の塞がる人 一、鼻の呼吸の出來ぬ人 一、嗅覺のわからぬ人 一、臭い鼻汁の出る人 一、鼻加答兒の人 一、肥厚性鼻炎の人 一、鼻茸の人

小林理學博士監督製劑 處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ齒痛液（みつわ・はのくすり）

主要成分 精製カンフル、クレオソート、メントール、丁字油、エーテル 定價 一瓶 金參拾錢

適應 齲齒より起る疼痛、過熱過冷の飲食物、又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。

如斯人はミツワ齒痛液を用ふべし

一、齲齒の痛む人 一、熱い物の爲に齒の痛む人 一、冷い物の爲に齒の痛む人 一、甘い物の爲に齒の痛む人 一、酸い物の爲に齒の痛む人 一、齒齦の爛れて痛む人

小山田醫學士編 訂增 家庭治療法 四六判木版 三百餘頁 定價金壹圓 但特價金七拾錢（郵券代用不苦）を添へ御申込あれば送呈す。

◎ミツワ石鹸本鋪 丸見屋商店 東京市下谷區二長町 營業所 電話淺草六二七七

1.2

▲李王職御用 模範 全乳 ▲鐵道御用病院

太正(大正)堆肥觀覽主唱牧場 東亞牧場（電話五二番）

院長 醫學士 村上龍藏

內科 小兒科 村上病院

京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）電話本局 病院 六一三番 自宅 三五六七番

京城旭町二丁目八番地

外科 皮膚科 瀬戶醫院 瀬戶潔

電話本局一四九八番

健康至上

健康は幸福の礎

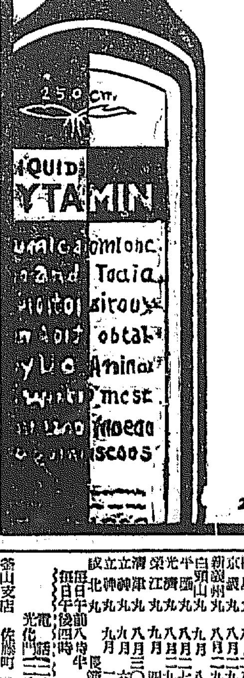
健康を失へば即ち凡てのものを失ふべし。

虛弱、衰弱、生活力の衰退を速に恢復し健康を與ふるもの

ポリタミン

貧血、病中病後の衰弱、虛弱體質、發育不良の小兒、腺病体質、精力衰退、神經衰弱、肺結核、糖尿病（粉末を用ふ）其他病弱者の榮養劑として賞用旺んなり。

ポリタミンは血液の生成、體力精力の根源たる有効アミノ酸を主成分とし之れに腦神經細胞の構成に必要なるグリセロ燐酸鹽を配せる最新の補血滋養强壯劑にして効果迅速、服用容易なり。



液狀ポリタミン 二五〇瓦（一圓三五） 五〇〇瓦（二圓四〇）
粉末ポリタミン 一〇〇瓦（二圓五〇）

家庭實驗報告書贈呈

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店

製造所 大五榮藥株式會社

關東特約店 小西新兵衞商店

24―466

朝鮮郵船定期 京城府光化門通二二〇 朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店仁川 內國通運支店）
芝浦丸 八月二十七日 東京行
漢江丸 九月七日 大阪行
咸南丸 九月一四日 ……
漢江丸 八月三一日 長崎三角鹿兒島行
吉林丸 九月一日 新義州行
天草丸 九月（一日）…… 木浦行
東亞丸 （寄港）…… 濟州行
京城丸 九月二日 ……
咸鏡丸 九月二一日 ……
平安丸 九月二一日 ……
咸南丸 八月二八日 ……

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
芝浦丸 八月二九日 東京行
漢江丸 九月二九日 大阪行
濟州丸 九月二一日 濟州島行
咸興丸 九月一日 多島海行
昌慶丸 九月六日 仁川行
漢江丸 八月二八日 新義州行
平安丸 八月二七日 釜山上海行
…… 月…日 大阪行

○釜山（出帆取扱店大池回漕部）
芝浦丸 八月三〇日 東京行
慶州丸 七月二八日 西鮮大阪行
櫻島丸 八月三〇日 北鮮大阪行
…… 八月二七日 ……
咸南丸 ……
京城丸 八月二一日 ……
…… 八月二八日 ……

○元山出帆（代理店內國通運支店）
櫻島丸 八月二八日 大阪行
京城丸 八月二九日 沿岸經由大阪行
新義州丸 八月二九日 沿江經由行
白頭山丸 九月八日 ……
平壤丸 八月二七日 ……
光濟丸 八月二九日 ……
榮江丸 九月四日 ……
淸津丸 八月三〇日 浦鹽行
立神丸 九月六日 ……
鼓北丸 九月二日 ……

每日午前八時半 長箭航路
每日午後四時 元山發

電話 光化門 二八六、八八五、二三八、二四七、六四四 八四四
釜山支店 佐藤町 電長一六一四番
元山支店 海岸通 電長一一三四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 內國通運會社 電本一七九・三一〇番

囲 大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

仁川出帆

關門神戶大阪行（經由山木浦釜山）
山東丸 八月廿九日
沖繩丸 九月四日
△關州丸 九月九日
…… 八月七日

▲東京行 九月十日
△大連行 八月十日
大連行 ……
▲釜山木浦、釜山、長崎、鹿兒島、三角、若津行 丸八月廿八日前十時
大信丸 九月四日
元山出帆
淸津、雄基行 ……
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 丸九月六日後五時

●淸津行直航便船 京城驛午前發御乘車、元山御乘船ニテ連絡ス

內地各港出帆主要航路
●關門行毎月一回●南米行毎月一回●歐洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●往復回航八船客御斷り

京城代理店國際運送株式會社支店 電話二一七〇・一五九七番
仁川支町 … 電話…
群山仲次 …

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇・三一一番

出帆廣告 命令航路（上海行）
新義州、安東縣行
八月十六日、十九日、二十三日、二十六日、三十日、卅一日
鎭南浦行 九月二日、五日、九日、十二日
（使用船）維飛丸、飛鳥丸、さかき丸、ありなれ丸、かもめ丸、はと丸、こま丸
新義州常盤町（電話四〇八番）
株式會社 鴨綠江輪船公司
取扱所 安東縣四番通 …… 電話…
…… 小田代理店 電話…

京城日報 夕刊
發行所 京城日報社

晴れの處女球を空中から投下す
湯淺總監の始球式
爭霸戰入場式の偉觀

わきかへる人氣の中に本社主催全鮮野球爭霸戰の日はあと三日に迫つて來た。大會の順序は全部明日決定のはずであるが、今回は出場各チームの前途を祝福し、大會に大光彩を添ふべく入場式その他設備萬端に至るまで大努力を傾注することになつて居る。即ち第一日の**午前八時に開會を報ずる煙花數發を打あげ**各チーム選手および監督は同時刻に本社來賓に參集、茶話會を終へて同八時卅分頃余興の自動車をつらねて堂々と會場に繰込み、同九時半、京城音樂隊の奏する勇ましくもまた壯麗な行進曲につれて百余名の選手はユニホーム姿も凛々しく場の一隅より行進を起こし、入場式を行ふ。この時汝矣島から飛來した朝鮮飛行練習所長西尾大尉操縦の飛行機は會場の上空低く飛來して祝福飛行を行ひ、**京日社旗を附した處女球を機上から投下する。**かくて壯嚴無比の入場式を終れば、當日の劈頭戰をうけたまはる戰士はバッテングおよびシートノックを行ひ、いよいよ午前十時半から第一戰の火蓋を切るのである。この日の始球式には湯淺政務總監が臨場し、榮ある處女球は總監の手によつて第一打者に投ぜられるのである。二十九日の第一日をいろどる入場式の大壯觀！それは全鮮のファンが狂喜してこれを迎ふるにふさはしい光景であらねばならぬ（寫眞は西尾三郎大尉）

正しき商
絶對正札
品質第一
佐
京城南大門通三
佐伯洋品店

外人土地法 實施期
九月一日からか

【東京電話】司法省では第五十議會を通過した外國人土地法の實施を來たる九月一日となす方針で施行規則を急ぐと共に該法は殆ど施行勅令による點が多いので省内において施行勅令案を作成しすでに法制局に廻附し法制局は關係省たる陸海軍外務内務の各省に交渉を重ねるところあつた而して該法は議會に於ても相當喧ましかつた問題で殊に同法の第四條には『國防上必要地區に於ては勅令を以て外國人又は外國人の土地に關する權利の取得につき禁止をなし又は條件若くは制限を附する事を得前項の地區は勅令を以て之れを指定す』とあるので陸海軍との密接な關係に重大な結果を來たす恐れがあるので未だ各省間の意見纏まらず結局十月一日まで延期される模樣である

安東總商會長等 警察廳に監禁さる
奉天票維持の非常高壓手段
安東縣にまで伸ぶ

【安東特電】安東總商會長陳國翔氏および副會長孫德坤氏は今回突然警察廳に監禁された、それは廿一日の錢市場で奉天票が公定の三百九十五元から三百九十六元に下落したのは同氏等の責任であるといふのが理由である、又支那側の錢莊天興福執事李玉林、帳場の馬某の兩名は現大洋一元につき奉天票四百元四十錢の公定相場を無視して五元十錢で兩替したといふので警察廳に拘引されたので今や安東側財界は大恐慌をきたしいたるところ不安の念と怨嗟の聲にみたされてゐる、陳孫兩氏は内に東邊道尹の電報一本で銃殺されさうな形勢があるので採木公司支那側代表の吾理事長が東邊道尹になきついた結果漸く首がつながり『きつとしかり置く』くらゐで釋放されさうな模樣である、天興福の執事と帳場は警察廳知事の斡旋により罰金一千元で間もなく釋放された、この高壓手段から二十三、四兩日の錢市場は俄に奉天票の崩落を見せ三百九十六元から一躍三百四十八元六十錢となり四十七元四十錢暴騰を見るに至つたが勿論これは一時的現象である

國境守備隊の 無電計畫案
來年度豫算に計上か
大藏省でも調査實施

國境守備隊根本方針の樹立に伴ふ守備隊配置變更案の確定と共に設備上の大改善策としてまづ第一歩において無電設備によりて通信連絡をはからんとする計畫案はその後陸軍省の要請においていよいよ來年度豫算にその一部を要求することに決し大藏省においても先般國境地方の實際を視察した慶尚事務官等の說明もあり大體において豫算の許す限りにおいて計上の運びに至る模樣であるが該計畫は從來の通信連絡が有線の電信電話によれば電線を匪賊に切斷される恐れあり通信によれば猛烈な襲撃に遭ふ憂ひありてやゝもすれば中斷せられて命令報告等が不徹底に終る缺陷を補はんとするもので大無電は別に陸軍として特設せず

現在遞信局の龍山無電を以つてこれにあて中無電を平壤江界新義州、羅南、咸興、會寧、中江鎭等に置き小無電すなはち軍用攜帶無電を各守備隊分駐地に設計することになつてゐる。しかして中無電は特殊の技術を要するを以ていよいよ設置となれば十九、二十の兩師團に中野電信隊の一部が配屬せられ電信隊の朝鮮移駐を見る豫定でこれ等は兩師團各中無電所在地に必要に應じて相當人員の分駐を見るべき計畫である。なほ**將來は**同計畫を益擴的に擴張して鮮内各軍隊駐屯地にあまねく設置さるゝに至るべく朝鮮における陸軍の無電による通信連絡計畫の一部と見なされてゐる。

四川省が 獨立宣言
驚いた吳佩孚 急遽南下す

【北京廿四日發電】駐四川省督辦楊森氏は十六日付四川獨立を宣言し北伐を通電した、吳佩孚は廿二日保定にて初めてこの報に接し大いに驚きハンカオ到着後四川に對しては對策を講ずることゝして急ぎ南下した

豫算概算決定
來月中旬頃

整理による來年度の新税又は增税は來月上旬委員會の審議により決定するのでこれが歳入額の如何により新規事業にも多大の影響を與へるものである

人事消息

▲古川岩喜氏（工學博士）廿四日入城笑福旅館へ▲高原伊東信一氏（下關驛長）▲高原靜波氏（門司鐵道運輸課長）同上御成旅館
▲河東國二郎氏（今北鐵道專務）廿四日入城仙前屋へ
▲御原、名古屋飛行學校長外五名廿五日入城惠利京
▲張憲植氏（中樞院參議）京城舍會洞四に居住
▲山內金剛電氣專務 廿四日朝鮮ホテルへ
▲伊藤正慶氏（王子製紙重役）廿五日同上
▲森岡軍司令官 廿五日松井參謀某屋副官外數名を隨へ北鮮の初度巡視へ
▲納引博士（城大教授）九月二日歸城の筈
▲セミヨノフ將軍 廿四日午前九時大連經由日本に出發

對山錄

◇湯淺總監を中心に、藤村前遞相、池田男、西野前大藏次官等一行が支那視察の途次、來月下旬頃京城へも立寄るはずである。藤村池田兩男は貴族院の火藥庫、外相に一と泡吹かせる算段らしいが湯淺君は總監としてひまつぶしの旅と見える。
◇何しろ顔觸れが顔觸れだから意味ありげに見えもするが、總督府なぞでは何も政客に見て貰つて困る問題はない。大いに歡迎しますよ。
◇入城中の大河内子も研究會での切れる方だ。科學者だが政治的の呼吸も呑込んでゐる。近頃は世人の噂に上るやうな政治的活動に遠ざかつてゐる、り巧といふものだらう。
◇張作霖が滿洲商租權問題の解決を希望してゐるといふのは近頃耳寄りな話だが、その代り日本の目の飛び出るやうなお高い條件でも持ち出すんぢやなければいゝがと思ふ。然し領事裁判權の撤廢、日本商人の課税位ならさう無理ではない。
◇水利組合を解散して代行會社へやらせやうとしてゐるといふ說は何か間違ひであることを望む。然し水利組合が代行會社に依頼するのは一番經濟的でなければならず、また一番安全なはずである。その間に誤解なからしめることが必要であらう

帝國政府の名で 更に嚴重な抗議
態度を改めぬ奉天當局に
けふの閣議で決定か

【東京電報】張作霖が邦人錢鈔の使用支那人を拘禁し金票の使用を禁止し、長春における日本商人に對する壓迫等、在滿邦人に對する暴狀甚だしきものあるので吉田奉天總領事は奉天當局に對し嚴重な抗議を提出しつゝあるがこれに對し奉天當局は何等誠意ある態度を示してゐない、然るにその後我政府部内においては張作霖が近來日本を無視する態度をとるに至つたのは日本の對滿政策が今日もなほ外務軍部二方面から區劃し統一を缺ぎつゝあるを見すかしたに起因するのであるからこの際駐在總領事の注意や勸告にのみまたず、日本政府の決定的意志を先方に示して奉天側の妄動の根源を除くべしとの說が漸次有力となりつゝあるから多分今廿五日の閣議では對策を協議の上、外務當局が日本政府の名で嚴重な抗議を奉天側に提出するであらう

張作霖の暴政を 諫めた第五夫人
貞淑の聞え高い五人の母
張將軍も一目置く

張作霖將軍、さながらに東三省王國に足場を置いて今や直隸省を席捲し中支以北に勢威並びない權力を示してゐる張將軍も、張の大も、**女性で**はあるが第五夫人への寵の深さは、常に何事もその諫止切言には耳をかすのが不思議なほどである。臣下が百萬言を費さうと、頑として聽ぜぬ張作霖も第五夫人の一言には劍の如く素直に何事をも肯なうのであつた第二回の錢莊錢鈔の慘虐が第五夫人の

諫止て 中止され十名の錢莊の僅い一命が辛くも救はれたとあるが事實とすれば第五夫人の勢力は直にうかゞひ知られる、夫人は將軍と同鄕の高山子の郡家の出で綠林山の將軍がまだ名もない營長時代から苦樂を共にした、ことし四十一二才のフックラと肥て血色の麗しい、明眸皓歯の婦人である、學文（一）學曾（一）學思（一）

三令息 學瑩（一）學銘（一）この三令孃の母とは思はれぬ若さしかも貞淑な賢夫人で將軍の今日あるはたしかにその內助の功によるところが多い。將軍の姬妾多い夫人中で最も勢力があるのもいはれなきではない。

張作霖第五夫人

張作霖悟る
拘禁中の錢鈔業者十名を
廿四日突然釋放す

【奉天特電】東三省の經濟攪亂者として奉天軍閥はさきに錢鈔業者、絲布業者十名を拘禁したがその以前に逮捕した五名を奉天城外で銃殺したので或は右の十名も更に銃殺若くは絞殺されるものとして世論沸騰し奉天市民は恐怖に打たれ張作霖の暴擧に驚いて反對の聲があがつたがそれから間もなく張作霖氏は右の拘禁者支那錢鈔業者十名を廿四日夕刻に至り全部釋放した、その裏面には張氏の第五夫人が張氏の暴政を諫言したので張氏も翻然としてその非をさとり右の十名を釋放したとも傳へられてゐる

第三回全鮮野球爭霸戰
來廿九日より三日間擧行

參加チーム
前年度選手權保持者 慶熙倶樂部
中央代表―龍山鐵道局　慶北代表―全大邱
北鮮代表―全咸興　慶南代表―釜山鐵道
西鮮代表―兼二浦　湖南代表―オール全州

場所 京城運動場
主催 京城日報社

稅制委員會 來月中旬
立案一段落を告ぐ

稅制委員會は大體において調査立案一段落をつけ最近一、二回の委員會開催後いよいよ本委員會開會決定さるゝに至る模樣であるが本委員會開會はなほ整理その他の關係ある屋に早くも來月中旬後なるべく綿織物の移入稅に

總督招宴

齋藤總督は廿六日正午から官邸で午餐會を開き新任渡邊第十九師團長および隨員村上中佐、林軍參謀長、池田中佐を主賓とし湯淺政務總監、生田內務、三矢警務兩局長等を陪賓として招待すると

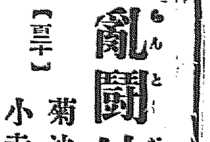
あすの天氣（二十六日）

颱風は支那中部に在つて北に進みつゝある、高氣壓は日本海から半島中部に擴がつて居るが氣壓の配置が不安定であるから一般に曇り勝で中部以南には所々に小雨あり、明日も天氣は惡い方である

豫報は 曇後小雨

溫度
二十五日正午 二六、三（攝）七九、三
二十四日最高 二五、八（攝）七八、四

亂闘地獄
【百三十】 菊池曉汀作 小寺耕嶺畫



生か死か（九）

源五兵衛は寶の山に入りながら首尾よく寶をつかむかつかまぬかの瀨戸際、胸中は血みどろの一生懸命。

「今までは二人とも負けず劣らず競爭したから、互ひに種々の事を知り、わしのまだ知らない事で、貴殿がすでに知つてをる事もござらうが、わしは又貴殿の決して知らぬ事を知つてをる。これが即ちわしの秘密ぢや。この秘密を貴殿に賣らうと思つてをるのぢや」

もつたいらしくいふと、三五郎は飽までもおちついて、

「よろしいぢや聞きませう。聞いてそれがしのまだ知らない事か、それとも知つてゐる事か、貴殿のお話なさるのを聞けば判りませう」

「イヤ、貴殿はなかなかじやうずかつては、折角の寶をたゞで取られてしまふやうなものぢや」

「でもそれだけの事なら、何も貴殿に教へて貰ふまでもなく、某は疾うに知つて居るのぢや」

極めて穩かな聲でいふものゝ、その實三五郎は、まだこれ程の事情を知つてをらぬらしい。

「イヤ、これだけは御存じでも、この先は御存じあるまい。これからが儂の寶ぢや、このお久が京都へ來て何をしたか、何うなつてゐるかといふ事も、儂は知つて居るのぢや。約定さへきまれば、それを殘らず貴殿に知らして上げる。貴殿が行つて遺言狀を取つて來る段取までチヤンと話さう」

「成る程、お久が遺言狀を持つてこの京都に來て居るから、そのお久が何處に居るか、それを教へ

ござらぬわしにいはして仕舞つてムム夫だけの事か夫ならわしも知つて居たと、かういはれてもわしは仕方がござらぬ。でこゝは互ひに狡猾に構へては、はてしがござらぬから、まづわしから口を開くとせう。少し口を開いて、貴殿に大切の秘密と思へば、貴殿は値買ひ取つて下さるぢやらうな。」

「その點は心配はござらぬ」

「よろしい、では申さう。第一七州屋徳兵衛の遺言狀はゆきと申す女の手にはござらん。ゆきは自分の姪にその遺言狀を渡したのぢや」

「それから」

「姪の名はお久といふのぢや」

「それから」

「お久は今より二ヶ月ばかり以前に、この京都へ向けて出立致したのぢや」

「それから」

「無事にこの京都へついたが、それには一々證據がござる」

「成る程、それから」

「貴殿はそれからそれへと、俺の知つて居る秘密を聞き出さうとなさるが、その手は喰ひませんぞ。それからそれからといはれて、

うと仰せらるゝのか」

「さやう」

「フム、それでその謝禮は幾らと仰しやる」

「無理な報酬は受けぬが、遺產は十萬兩、その一割の一萬兩……」

「よろしい、充分に分りましたが、しかし遺產の一割といへば大金でござる。これをやらうと約定するには、容易な事ではござらぬ。某も篤と考へて返辭を致さうがその前にまだ貴殿にお尋ね申したい事がござる」

「如何にも遺產の一割といふは大金ぢや。フン遣やうといふ約束をする前に尋ねたいと仰せらるゝは何事でござるかは知らねが、秘密のほかの事なら、何なりと無報酬で教へて進ぜやう」

と、源五兵衛はキツパリいつた。三五郎は果して何事を聞はうとするのか

慾と慾との腹と腹の探り合ひ、裏の裏をかく暗闘とのあさましき二人の睨合は何事かを考へて居るのであつた。三五郎はしばし沈默のまゝ、源五兵衛は飽までもみにくい慾を滿足させやうと、眼色さへもかへて

主婦之友主催
編物手藝展 出品募集

編物一切の展覽會

主婦之友社主催の編物展覽會は、常に編物手藝界に大きい刺戟となつてゐます。今年も十月廿三日より廿九日まで、神田駿河臺の本社講堂に於て開催いたします。毛絲編物を初めクロセ編、タッチング其他一切の編物を募集いたします。審査員は日本女子大學教授高木美代子女史、共立女子職業學校講師河野花子女史、主婦之友編物記者淺井達吉氏であります。賞金は一等百圓（一名）二等五十圓（五名）三等拾圓（廿名）であります。尚ほ詳細の規定は、九月號の『主婦之友』誌上に發表してありますから、どうぞ御覽の上、ぜひ御出品くださるやうにお願ひ申します。

重寶な手藝の作方

『主婦之友』の手藝記事は、いつも實際的で珍らしい趣向のものばかりでありますので、皆樣から非常に好評を博してゐます。九月號にも珍らしいものが澤山發表されてゐますが、その中で特に評判のものを御紹介申しませう。自由に折疊みのできる重寶な圓椅子の作方は、實に便利なもので、その作方も詳しく發表してあります。廢物の古背廣を裂いて作つた珍らしい敷物の作方も、非常に好評を博してゐます。古い黒繻子帶を若返らせた新しい刺繡法は、各家庭に非常に重寶がられてゐます。初秋にふさはしい赤ちやん用上衣の編方、初秋向きのショール編方、子供洋服の新型も四種發表して大評判であります。

珍らしい料理の拵方

夏は食慾の衰へるときでありますから、主婦は料理について一番苦心するときであります。また惡疫の流行するときでありますから、その點にも一層の苦心がいります。九月號の『主婦之友』には夏の主婦のために、特に苦心を拂つて夏向き料理の拵方を御紹介いたしました。衛生と美味との上から、夏には支那料理が喜ばれます。一人前六十錢で出來る珍らしい家庭向の支那料理の拵方は、どこの御家庭にも必ず歡迎されませう。材料は手近にあるものばかりです。不意の來客に直ぐ出せる簡單で氣のきいた御馳走の作方、手輕で美味しい野菜西洋料理の拵方もあつて、各家庭で非常に好評を博してゐます。

急告 『主婦之友』の九月號は到るところで大評判であります。若しおそくなると賣切れてしまひます。どうぞ今直ぐお求めくださいませ。定價五拾錢、送料二錢五厘、一年分六圓廿錢。發行所東京神田駿河臺主婦之友社（振替一八〇）

絶無對鉛
シッカロール
皮膚保全藥

いつも湯上りにはキットシッカロールを御つけ下さい。アセモが出來たりタヾレたり致しません。
特に御兒樣の皮膚を丈夫にするにはシッカロールに優るものはありません。

シッカロールの姉妹品
御兒達や御婦人の軟かい皮膚保全には是非
シッカロール石鹼
を御使ひ下さい

大阪市東區南久太郎町二
株式會社 和光堂大阪支店

英國の婦人代議士のアスター夫人はアメリカやカナダの婦人選手百五十人を英國の下院につれていつてそこで擬會をやつた學生連には大受けだつたのがむかしやの本物の議員連がなかく承知せずいろ／＼理屈をこねて目下問題になつてさすがのアスター夫人大弱りの體である。

○住所不定金奧朝（二五）は二十四日午後十時頃府內西大門町一の五八德永孫平方に家人不在とみて奧座敷まで忍び込み手提金庫を竊取逃走せんとした所を家人に發見されその筋へ突出された

○例年の如く全鮮各派宣教師の大會は九月十八日から廿二日まで西大門ピセツン、メモリヤル禮拜堂に開催する事になつた

○廿三日夜本町三丁目夜店をはいくわい中のスリを本町署山口刑事がとらへ嚴重取調べ中であるがこれは住所不定孔漢論（二七）といひ贓品中に赤銅折疊式サツク付老眼用度目鏡あり心當たりのものは出頭せられたいと

○高陽郡龍江面麻浦洞金姓女（二〇）は廿四日午後九時四十分頃府內麻浦治町電車停留所前で電車に飛のりせんとして墜落重傷

○七月中府內郵便局所取扱ひに係る和諺歐文電報は發信七萬七千百十三通着信七萬七千百八十七通計十四萬九千三百廿七通にてこれを前年同期に較べ出すれば發信一割八分五厘、着信一割五分、中總六厘何れも減少を示してゐるこの原因は昨年の七月は未曾有の洪水の爲電報が輻輳したる爲である

○廿四日午後二時頃郵便局裴八口郎を府內竹添町三ノ四五李萬石（二七）が自轉車で疾走中府內西大門通りこの二〇番地で衝突し頭部に全治二週間の負傷した

○公設市場小賣値段▲特等白米一升四三〇▲一等白米同四二〇▲同七五▲小豆同四九〇▲白丸ウツラ十六豆小地同五〇▲ヒゲタ醤油九中一タル六七〇〇▲鰹節太かん一ケ一〇〇▲ささみ（四十匁）同二六〇▲ワサたら百匁二〇▲チリメン太白同七十六錢▲一同次同五十八錢

巡査斬り犯人に 酷似の怪盜捕はる
一家四人みな揃つて泥棒 龍山署活氣づく

昨年十一月頃から府內蓬萊町西界洞旭町方面で盜難事件が頻發し本町、西大門、龍山三署が協力して行政區劃附近で協同搜査に努めてゐたが犯人は杳として知れず被害は益々増加し蓬萊町では毎夜警官が出動警戒してゐたが龍山署刑事が延日所轄林巡査が西界洞に毎朝未明に巡邏する鮮人若者が二人あるとの風説に不審を抱き廿四日未明搜査の結果それらしい奴の……を働き手當たり次第のものを掻つ攫ひ又は忍び込み貴金屬から衣類、洋服、靴等が盜難二階に山と積まれ內地人のものは現金の外は一切發見を防ぐため温突で燒却してしまつた、温突內には前夜盜んだ洋服および懐中から半燒けとなつてをり灰の中から洋服ボタン二百四十個ばかり發見した、贓品は簞笥二棹に滿載して引揚げ廿五日は附近轄內から贓品物一車を押收して來た、犯人檢擧と共に蓬萊町西界洞方面から盜難被害者殺到、早くも被害品を認定し返還を迫り廿五日は龍山署に被害者が押寄せてゐる

被害金額 一萬圓 贓品山を築く

文明萬兄弟の取調べは引續き嚴重に行つてゐるが自白したもの百二十余件で被害金額は一萬圓に達する見込である、龍山署は七月中旬三坂通安松巡査をきつた三人組に酷似してをり急に活氣を呈して來てゐる

新調政旗 十月中旬完成

【東京電報】新たに制定された政府旗は二、三日前に宮內省から高島屋呉服店に調製を命じた同店は早速京都で入念に作製に着手したが十月中旬までに完成して納入するはずである、政旗は天皇旗と殆ど同様でたゞ白色の輪廓があるだけが違つてゐる、同旗が今秋九州における陸軍特別大演習の際、初めて御使用になるはず

滿蒙石器時代の 遺跡を發掘
考古學研究の爲め 日支學者で探檢隊組織

【東京電報】外務省の對支文化事業部では考古學研究のため十數名の日支學者より成る探檢隊を組織し滿蒙地方において石器時代および上代時代遺跡の一大發掘を遂行せんとする計劃を樹て廿五日午後五時半から同省で委員會を開いた上探檢員の人選、時期並に發掘の順序その他を決定するはずであるが考古學が世界的に脚光の折とて歐米學界の注目を惹いてゐる、費用は凡そ五萬圓を要し東西兩大學者および民間の有力なる學者を併せて五名支那側からも五名都合十名と外に地質學者、動植物學者を加へるといふ

京城神社 社殿改築 豫算は十萬圓

南山京城神社では社殿が狹隘なので過般來同社世話係、更に氏子總代會において豫算十萬圓を以て社殿を改築することになり廿五日午後四時から同神社において造營に關する委員會を開き協議をなした

宮內高官 大異動說
兩長官の病氣、引退を機會に

【東京電報】帝室林野管理局長官本田幸介氏は今春三月以來病臥中であるが、長官井上勝之助侯も病氣の爲辭表を宮相の手許まで提出したといふ兩氏の病狀は經過面白からず、殊に職務につくことは到底むつかしく結局その辭任はやむを得ぬものと當局者も見てゐるが兩長官の大異動が行はるゝ模樣である、なほ例の怪文書事件の關係者東久世內匠頭は時機を見て引退しはせぬかともいはれてゐる

大阪師團に またまた疑獄
經理部の技手が收賄 高官連にも波及か

【大阪電報】第四師團管下では最近四回にわたり瀆職事件が暴露しその筋の目が光つてゐる折柄、今度は足許の師團經理部に瀆職の疑獄事件が暴露し憲兵隊では大車輪となつて活動を開始し經理部技手今野德吉（四一）と御用商人伊負滿水伊太郎（五一）同じく桂屋太郎兵衛（四一）喜多勝太郎（四一）藤井林之助（四一）の五名を收容し取調べ中であるが御用商人からいろんな方法で收賄したもので目下のところ前後九回にわたり一千圓位の贈賄を受けたのみと自白して居るが關係者は前記五名に止まらず多數の御用商人師團の相當高官連に波及するらしい模樣である

佛國艦隊乘組の 海軍々樂隊演奏
フランス教會構內の 涼風吹く大庭園で

フランス極東艦隊旗艦ジユール、ミツシユレー、同艦アルテーヤ、アルゴール三艦は既報の如く來る廿日仁川入港の上、六日間碇泊、乘組員は京城および仁川の觀察をなすが、フランス海軍の入鮮は珍しい事であるため、總督府でも盛んに歡迎するが、カトリツク青年會では、同艦隊附の軍樂隊を招き京城明治町の高臺を占むるフランス教會の構內で納涼音樂會を開催する事になつて居る。同教會は府內の最景勝の地にあり、展望殊によく夜は涼風滿つるがこの庭園で同樂の演奏を行ふもので、教會の人々のみでなく、誰でも入場せしむるので、開放された庭のない京城も見る事が出來るし、いつも接する事の出來ぬフランス音樂も聞けるので、開催の上は大賑ひを來たすであらう、開催の日時はカトリツク青年會で目下計畫をすゝめて居るので近く發表せられる筈であらう

苑南洞の火事 少女燒死す

府內苑南洞一一六李常基（二八）方から廿五日午前五時卅分出火し消防隊の活動により一戶のみで消しとめたが李の長女は燒死し妻および長男は火傷したので直に總督府醫院に運んだが重傷であると、原因は燒死した幼女がマツチを弄し蚊帳に燃えうつたものらしい

內鮮滿 連絡飛行 九月廿日擧行

內鮮滿連絡郵便飛行は大連における周水子、奉天、平壤飛行場の設備に日子を要する爲延期のやむなきに至つてゐたがいよ／＼第一回飛行を九月二十日頃决行する旨日本航空會社から通報があつた

朝鮮神宮競技 十月半擧行
十五日から京城運動場で 豫選は三日迄に終る

第二回朝鮮神宮競技大會は十月十五日より三日間京城運動場において左の順序により擧行さるゝことゝなつた

十五日 野球、排球、籠球豫選、トラツク、フヰルド、庭球
十六日 野球、排球、籠球準決勝、トラツク、フヰルド、庭球
十七日 野球決勝、蹴球一般決勝、排球、籠球決勝、トラツク、フヰルド庭球

出場選手は朝鮮內居住者に限られ各道にて豫選を要すべき種目の豫選は十月三日までに終了して十月五日までに規定の方法により申込み豫選を要せざる種目の申込は九月卅日までゝある

小學教員の 通勤區域 が制限さる

【東京電報】小學校教員中余り遠方の地から通勤してゐるものは種々の弊害を惹起し殊に教育上又は教員自身の健康上影響するところが少くないので文部省では今度小學校令施行規則を改正して教員の通勤區域を制限することにした右の制限によると監督官廳および學校長の許可を得て

一、徒歩一里以內
一、自轉車二里以內
一、汽車八哩以內

に準據しなければならぬことになつた。

眞性の コレラ 營口に發生

滿鐵衛生課長報によると營口本年の患者廿三日午前九時半通報した營口附屬地外に發生の疑似コレラおよび廿二日更に支那人一名の疑似コレラは檢査の結果何れも眞性と決定した

神苑で風紀 をみだす
學生風が多い

朝鮮神宮參道附近の公園內で風紀をみだすものが多く本町署では神宮境內の派出所員を督勵して嚴重に取締つてゐるが毎夜派出所員に見とがめられ訓戒される男女は五六組もあるといふ狀態だ男女の群は學生風のものが多くその他會社銀行員風のものもあるが取締の徹底をはかる爲同署では發見次第嚴罰に處するといつてゐる

全國消防組 頭會議
東京で開催

來る九月廿四、五日の兩日、東京青山日本青年會館で「我國消防制度の確立と新組織」「消防組連絡および防火事項の研究」のため開催される第一回全國消防組頭會議に朝鮮より出席者は左の如く決定した▲全北松本繁市▲大邱松本誠一▲大田須々木權次郎▲釜山小宮萬次郎▲馬山土宅吉郎▲慶州難波鋸一▲江陵井手龜▲咸興小森榮夫▲清津平田多一郎

社會改良講習會

總督府社會課主催の社會改良講習會は九月一日より京城商業學校で開催される。

ホテルの温突に 總督が命名
朝鮮趣味のふかい建物の 名前は「靜觀閣」

最近朝鮮漫遊に來る外人が多くなるにつれてこれらの外人に朝鮮情調を味はせたいと朝鮮ホテルは滿鐵京城鐵道局長の肝煎で支那使節館のオンドル三棟を改修中この程竣功近々開館の豫定であるが、このオンドルは瑰苑の八角塔と共にいはれ深い建物で改修費だけでも三千五百圓を要し區の如きも朝鮮宮殿の節に倣ひ風流を極めたものである、各室は五名づゝ優に收容され宿泊も出來る設備をしてゐる、朝鮮ホテルでは齋藤總督の命名を仰いだところ、この建物にふさはしく「靜觀閣」と命ぜられ、近々齋藤總督の揮毫をきざんで掲げることゝなつたがその他れんには朝鮮貴族や名士に求めるはずである

第三回全鮮野球爭霸戰前記
有力な優勝候補 與へられた好機會
闘遊擊手を新主將として 强打者揃ひの龍山鐵道軍

今回の爭霸戰で、優勝候補として呼び聲が高いのは龍山鐵道局チームだ。傳統的に全鮮の球界を睥睨し、朝鮮に龍山鐵道局ありと謳はれたが、爭霸戰がはじまつて以來、全大邱、殖銀俱樂部、鐵二軍、二豐俱樂部、オール全州、釜山鐵道等の新興勢力が忽然として現れ、今や全鮮的に野球熱が擡頭して居る。龍山鐵道軍は第一回の豫選で殖銀軍に敗れ今春釜山鐵道に不覺の敗を取り、富鐵道に崩るゝの感があつた鐵道振はずの聲に奮起した同軍は最近

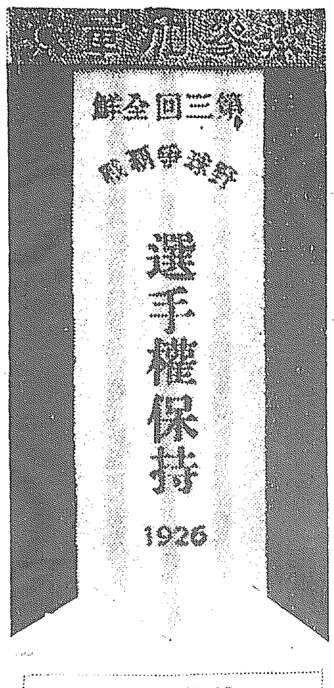
闘遊擊手 を主將に推し、名聲挽回の意氣に燃え、着々陣容を改めた結果、今や同軍の實力は、チーム創始以來の好記錄を示し、正に黃金時代を現出して居るのである雨宮監督、山口、高橋から九州の中島投手に入り、更に門鐵に移つて、好守と强打で鳴らして來ただけに、今日朝鮮の强打者として彼の右に出づるものはなからうといはれて居る。人物も重厚で一軍の總帥たるにはづかしくない

投手團に 大井、藤田、木下の三投手を擁し、スローカーブを武器として危機に強い大井、見事なコントロールで敵打者を翻弄する藤田。スピードにカーブに自在な快腕を揮ふ新進木下。この三投手に配するに、龍太郎軍の名捕手後藤を以てしてバツテリーには申分がない。チームとしても殆ど

內外野共 に缺陷がなく、殊に新進西村、熊代等の活躍は眼ざましいものがあり、攻堅力の鋭さは同軍の誇りとするところで、西村、今關、藤、網干の如きは近來素晴らしい當たりを見せてゐる。同軍は最近において九大、同大、關大軍の遠征チームを一蹴し、強敵明大と競戰し、滿洲遠征の時も滿俱以外の各チームを離倒し、

戰威赫々 たるものがある。來るべき大會は同軍にとつての新舞臺である。一回は不幸にして豫選に敗れ、昨年は水害のため辭退し、今回は同軍が漸くにしてとらへ得た絶好のチャンスである。その威力を如何に發揮するかに大會の興味はかゝる。（寫眞は闘主將）

選手の胸間を飾る
優美な野球大會參加章



本社主催第三回全鮮野球爭霸戰の第一日の大會式に際し出場選手の胸間を飾り、なほ選手の記念品ともなるべく、鷄卵の樣な參加章を贈ることになつた。この參加章は縱四寸五分幅一寸五分位の緞地を赤でふちどり中に三本の青線を以て第三回の象徵とし各出場チーム別に、名稱を入れ一九二六の年號を附してあり、上部には金メッキの參加章の文字入りでピンがつけてあり、優美な參加記念章である。（寫眞は優勝チームに贈るもの）

排籠球講習 ライアン氏來る

神戸キリスト教青年會體育部名譽主事ダブルユー、エス、ライアン氏は豫て排籠球並にデムナスチツクダンスに關して令名高き人であるが來月中旬鮮滿視察の爲入城するを好機とし太平通キリスト青年會では九月十六日より六日間毎日午後四時より七時まで青年會館において排籠球戲にデムナスチツクダンスの實地講習會を開催することになつた、定員五十名會費二圓で希望者は九月十日までに青年會館體育部あて申込まれたいと

京城府が普通學校の擴張について……京城府に於て擴張整理委員會を……必要を認めながら現下の緊縮……

辭令（廿五日附）

道理事官 桑原一郎
小學校及普通學校教員試驗委員長を命ず 道理事官 關水武
稅關長 澤慶治郎
奉天及大連へ出張を命ず
水原高等農林學校教授 ……

棚さらへ
呉服 雜貨
廿六日より 廿九日まで
今夏最終の大見切品提供
初出し物豐富・お早い勝ち
夜間營業 午後十時迄
京城

補血 榮養
フェラトーゼ
シユミーデベルヒ教授創製の權威ある補血強壯劑
ゼーフェラトーゼ及アルセンフェラトーゼ及ヨードフェラトーゼあり
三共株式會社 本舗 東京日本橋室町 發賣元 大阪北濱
各地藥店にて販賣す 詳細説明書進呈

特許 専賣
イマヅ蠅取粉
蠅、蚊、蚤、南京虫 其他虫類一切 わけなく全滅す
來年迄持越しても効力變りなし
衛生大掃除
大阪市 今津化學研究所

夏物 殘品
半値大賣出し
八月廿五日より廿八日迄
半値品の一例
△子供エプロン 二十錢ヨリ
△子供洋服 三十五錢ヨリ
△子供帽子 二十五錢ヨリ
△子供ネピエ 三十錢ヨリ
△子供海水着 四十錢ヨリ
△ヨダレカケ 五錢ヨリ
△子供ネマキ 五十錢ヨリ
△子供服 三十五錢ヨリ
△子供靴下 十五錢ヨリ
△女學生靴下 二十五錢ヨリ
△クレプシヤツ 三十錢ヨリ
△メリヤスシヤツ 三十錢ヨリ
△女持日傘 四十錢ヨリ
△ネクタイ 五十錢ヨリ
△ワイシヤツ 一圓十錢ヨリ
△絹ワイシヤツ 五圓ヨリ
△錢入 二十錢ヨリ
△スポンヂ袋 十錢ヨリ
△國産足袋（定價ノ一割引）
京城本町一丁目
まからんや

驚異的 二大映畫
シー・ビースト 海の野獸
アニマル・アズ・メン けもの國
近日當地上映
（德永商會配給）

製造 販賣
岡本テント商行本店
大阪北濱二丁目 電話西一七七番

神？人？
不思議の靈術家
德永雲岳來る
如何なる難病も速治する事受合ひ
一月廿四日より七日間（毎日午前十時より四時迄）
於 釜山西町 妙覺寺

內科 胃腸病
石川醫院
京城明治町二丁目公設市場前
電話本局一三九〇 三五五九

安全剃刀及研磨器 一本 十五錢
ベルギー製『リコツト』安全剃刀 一挺
有ゆる輸入品中唯一の優秀品なり
美屋好寢台（子供用）大 五圓五十錢 中 五圓
折疊式堅牢にして實用向き御持ち運びも至極容易なり
木箱製便用紙引出し器 大 六十九錢 小 四十六錢
便所にて御使用の紙が一枚づゝ引けば次から次に連續して出ます
萬年筆及ペンシル
米國ウヰスコンシン州パーカーペン會社製 萬年筆 七圓九十錢ヨリ二十圓 ペンシル四圓五十五錢ヨリ九圓
本品は世界的に定評ある優良品にてペン先の構造其他金具が特に堅牢に造られて良く二十五ケ年の御使用に堪へます
實用新案 特許出願中 神谷式循環風呂
釜總鐵板製アルミ鍍金浴槽木製 大 三十一圓 中 二十九圓
釜總鐵製アルミ鍍金浴槽木製 大 三十六圓 中 三十四圓
燃料は石炭、練炭、木炭何でも焚けて夏季は五六錢冬季は八九錢位
時間 夏季は二十分冬季は五十分で沸きます
極く安價で御便利に出來て居ります
以上弊店新發賣品安價に御便利です是非御試用を願ひ升
一手發賣元 株式會社 平田百貨店 京城本町

新學年生徒募集 九月六日始業
英語本科 三ケ年卒業 每夜七時半より
會話科
鮮語科 短期講習 每夜七時半より授業
詳細は事務所に問ひ合されたし 規則書郵券二錢封入申込あれ
太平通一 青年會學校

肺患全治御禮
小生事一昨秋以來肺患に罹り絶望の淵に沈み居り候處本紙上の廣告により……全治致し候に付茲に御禮申上候
和歌山市元寺町二丁目
坂口正明（四十四歳）

餘分に食べても益になると限らぬ
どれだけ食べたらいいか

東京齒科醫學士　齋藤影丸

いつも食物と口腔衛生との關係を述べますが一體われ／＼はドレダケたべればよいのでせう。

フオイト氏は標準食として
蛋白質　一一八瓦
脂肪　五六瓦
含水炭素　五〇〇瓦
總カロリー　三〇〇〇
と決定しました。然るに米國のフレッチャー氏は實驗の結果
蛋白質　四五瓦
脂肪　三八瓦
含水炭素　二五三瓦
總カロリー　一六〇〇
フオイト氏の半分に過ぎないのであります。

アウトウオータ氏は簡單な標準を作りました。即ち一家族において主人の所要カロリーを一、〇とすれば即ち標準としますとその家族の割合は次ぎの樣にしました。

夫（普通勞働で）　一、〇
妻　〇、八
男兒（十四歲―十七歲）　〇、八
女兒（同　）　〇、七
兒（十歲―十三歲）　〇、六
同（六歲―九歲）　〇、五
同（二歲―五歲）　〇、四
同（一歲以下）　〇、三

一寸面白い計算と思ひます。

次ぎに食事の度數でありますが英人は平安朝の末期から從來二食でありましたものを朝晝夕の三食をとる樣になりました。

我國は古代は朝食のみでありましたがこの頃から晝時と申しまして日中食する樣になりました。更に後になつて夕食もとる樣になりました。

鎌倉の武士は依然としてこの二食であり、朝夕の二食でありましたが分量は三回分以上と書いてあります。なほ間食は鎌倉時代にはじまり點心といひました。

江戸時代には普通三食となりました。ことに農家では四ツ飯八ツ飯と六回もとりました。

さうして見ますと成る程世は文明になつたかも知れませんが人間の體は弱くなりました。さうすれば多くたべる程弱くなるともいへます。然らば如何にたべるかと申しますと、

第一お腹のすいた時たべる事。即ち『空腹程上手な料理人は居ない』といふ事を知つて貰ひます。

第二、堅いものでも何でも充分に咀嚼し混唾し（唾液をまぜる）ドロ／＼にして自然に流れ込む樣にする事

第三、纖維素、糖、食物と充分な水をとる事

第四、充分に咀嚼する時は少量の食料でもよい事

第五、食事中は口腔内に遠慮なく集注する事（敬愛、愛情等のある時は食事を延期する事）即ち食事中は自分ばかりでなく一座の人が樂しい樣に幸福に滿ちてたべる事を心掛ねばなりません（旭町一丁目齋藤齒科病院）

磯の白浪……㈩
洪原　岡崎素澄

たまさかの風に風鈴一音よかな
水水や丈なす波を打ちかぶり
風鈴や柱明るき句短册
舟ひけば綱に寄來る花藻かな
頭吹くや小舟危ふみ鼓生どち
門燈に白蛾舞ひ居り夏やなぎ
猛り立つ磯白浪や藻を刈る
文字刻りし大岩石や淸水掬む
淸水飲むや咽喉鳴らして一と柄杓
雨晴れし梢の月や夜の秋

紙上キネマ —○— 踏切番の女（東亞キネマ甲陽作品）

原作脚色　上月吏
監督　四本竹二
撮影　吉泉勝助
村瀬仁吉　高田稔
平山謙五郎　本間直司
宮岡ひろみ　篠原桔梗
弟　直司　小川英鳳
妹　おとめ　谷川笑子

キャスト
踏切番の女千枝子　中村園江
夫仙造　王島愛造
娘星枝　一條武子

梗概
河元せい子　篠川靜子

宮岡ひろみは、山村商事の女事務員として、弟と妹を養つて居た。同じ會社の村瀬は不良の徒であつたが、ひろみは彼の甘言にのせられて戀仲になつて居た。支配人の平山はそれを知つて、ひろみを救ふべく結婚を申込んだが、彼女はそれを拒絕した。それと同時に村瀬は會社から追はれた。その夜ひろみは村瀬の甘言に乘せられて、自分の給料から友人の河元せい子から預つて居た給料まで村瀬に取られてしまつた。そしてひろみも會社から追はれた。彼女は初めて夢からさめた。そして意を決して鐵道自殺をはからうとしたところを、踏切番の長野千枝子に助けられた。千枝子はひろみを伴つて支配人の平山をたづねたが平山は彼女等の希望を容れず、かへつて彼女の給料を橫領したことを責めたので、千枝子がこれを辯償ふと約束した。その後ひろみ姉妹は千枝子の世話になつて居たが、或日千枝子の子供が遮斷機の下をくゞつて列車に轢れやうとするのを見て助けた際自分は犠牲となつて轢死した。その事を新聞で見た平山は千枝子に對してひろみの罪を許し、その一家を救助することになつた。村瀬は罪の數々が發覺してその筋に捕へられた（寫眞は本間の平山、篠原のひろみ）

佐賀の猫【143】
南海夢樂作　石井滴水畫

覺えのない事

杉の木の下で待ち草臥れた權次、到頭我慢が出來なくなつて權『人を馬鹿にして居やアがる！あの畜生、俺に待ぼけを食はせやがつて何て變な野郎だらう、もうこの分ぢやアやつて來る氣遣ひがねえから歸りに、直十の所へ寄つてウンと取つちめてやらう』無理無體で鐵砲を擔いで山から下つて來た、間壁村の隣村に神明村といふのがございます、この村に直十が住んで居る。大した廻り道でもございませんから、直十の門口へやつて來ると戸がぴつたりしまつて靜まつて居る樣子、トン／＼／＼、權『おい、直十、あけて與』直『アゝ、誰だい、今時分―』權『アレ寢て居やアがる、俺とあれ程かたく約束をして置きながら平氣で寢て居る奴があるものか、おい直十、起きてくれ』と云ふを一寸あけてくれ』直『ア、さういふ聲は權次かい、何だつて今時分やつて來たのだ』權『ナニ、今時分だと……やい／＼人を馬鹿にするな、ふざけやアがつてさアあけろ』直『ほう、おそろしい權幕だな、今あけてやるから待つて居ろ』ガラ／＼／＼、直『さア、入れ、今時分何だつて來たんだ』權『こら直、人を馬鹿にするのもいい加減にしろ、來ねえなら來ねえで話はねえから、なぜ一言斷つて與なかつたんだ、あんなさびしい處へ人を二時も待たして置いて、今時分何をしに來たとは何をいやアがる』直『おい／＼權次、まア一寸待て、だしぬけにポン／＼いつたつて譯は判りやしねえ、いつたいどうしたといふんだい』權『どうもかうもあるものか、俺をあんな處へ待たせて置きやがつて……』直『どこへ！』權『おや、とぼけるな、鍋島山の大きな杉の木の下で、四ツを合圖に落合ふ約束をしたぢやねえか』直『イヤ、俺は知らねえそんな約束をした覺えはねえ』權『覺えはねえッたつて現に今日お前が宅へ來たぢやねえか』直『俺が……否や久しくお前の宅へは御無沙汰をしてゐる、それに今日は阿母の三回忌で、坊主をよんでお經を上げて貰つたり、別に近所の人は呼ばなかつたが、俺だけは精進をするつもりで、朝からどこへも出やしねえ、何でお前の家へ行くものか』權『へえ、來ねえ……おい、本當に來ないのか』直『行くものかナ、今日は一足もこの家から踏み出しやしねえ』權『ハテナ、本當に來ねえのか』直『うるさい男だナ、行かねえといふのに……』權『本當に來ねえとすると、この奴アおかしいなア、お前が今日俺の處へ來て、鍋島樣の御難に、怪猫を退治してその筋へ差出したら、銀三十枚の御褒美が貰へる、近頃鬼の子一ぴきとれねえのはみんな怪猫が食つて仕舞ふからだ、獵の妨げになるものを退治して御褒美といふ褒美が貰へるのだから、こんなうまい話は又とあるものぢやない、是非怪猫退治にいつてくれと誘ひに來た現にお前がすゝめたぢやないか』直『冗談をいつちやいけねえ、誰が行くものかナ、さア權次考へても見ねえ、立派なお武家が大勢寄つてすら、なか／＼退治する事の出來ねえ怪猫だぜ、お前と俺位から取れると思つたら大間違ひだ』權『おや／＼變な事になつて來やアがつた、そこで折角お前がすゝめるものだから、つい俺も相談にのる氣になつて、四つを合圖に鍋島山の大杉の下で、あすこで二人が落合ふ約束をしたんだそれゆゑばゝアがとめるのを聞かずに四つ少し前に家を出て、大杉の下へ出掛て見ると、まだお前が來て居ねえから今か／＼と待つて居たんだ、到頭八つの鐘が鳴り出したので、とてもこりや來る氣遣ひはねえ、あれ程かたく約束をしたのに人を馬鹿にしやアがると俺ア腹が立つた、默つて歸るのも業腹だから、わざ／＼お前の宅へたづねて來たんだ』直『ほう、そりやどうも……おらア夢にも知らねえ事だ、しかし權次どうも話が變だなア、全くおらア宅を出なかつたんだからお前の所へ行つた俺といふのは誰だらう』權『誰だらうつて、お前だらう』直『イヤ事によると權次、怪猫退治をしようといつてお前を誘つたのは、怪猫が俺にばけたのかも知れねえぜ、早くうちへ歸つて見ねえ、何か變つた事があるかも知れねえ』といはれて權次は始めて目がさめたやう、權『成る程、お前が本當に來ねえとなりや、如何にもうちが案じられる、ぢやア早速歸るとしよう、左樣なら……』直『まア待て、俺も一緒に行かう、滿更係合ひのねえ譯でもねえから……』とこれから大急ぎで鐵砲を取り出し、二人が足を急がせて、權次の家へ歸つて參りました、ふゆの夜の明け七ツ少し前、四方は眞ッ暗で、夜風が物凄く梢を鳴らしてをります。

『ブラタスと云ふパンご存じ？』『エ、木村やで賣出したグローブみたいなパンでせう、あつさりして美しく大好き！』

京日童話　それから（六）
山本雅樹作

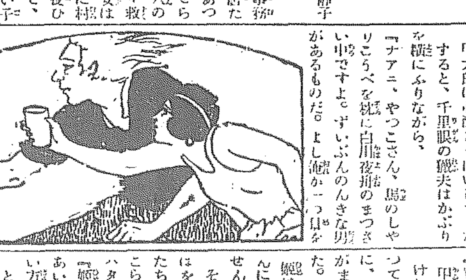
『もしかしたら足でも折れたのではあるまいか』

甲太郎は心配さうにいひました。すると、千里眼の獵夫はかぶりを横にふりながら、

『ナアニ、やつこさん、馬のしやりこうべを枕に白川夜船のまつさい中ですよ。ずいぶんのんきな男があるものだ。よし俺が一つ目をさまさしてやらう』

といつてすぐに鐵砲にたまをこめ、かけつこの名人には少しもきずのないやうに、枕にしたしやりこうべをドンと打ちました。

するとしやりこうべはグズ／＼崩れて、かけつこの名人はいやでも目をさまされてしまひました。そして、自分のコップの水がいつの間にやら、からつぽになつてゐることを知りました。



『ハ、ア、俺が一ねいりしてゐるうちに姫がやつて來たのだな。姫はなか／＼食へない奴と見えるわい。俺の水をこぼしてしまつたわい。ワハ、、、』

のんきさうにいつて立あがつたかけつこの名人は、またもこの泉のところまで引かへし、コップになみ／＼と水を汲み、今度は矢よりも早くまるで大砲だまのやうに早くかけ出しました。

そして今や姫が決勝點に三尺位ではいらうとした時、パッと追こしてしまひました。

王樣はじめ一同は驚きました。甲太郎はうれしさに胸が躍りました。

『實に素晴らしいもんだ』

甲太郎はつく／＼感心しました。けれども王樣はいくら約束であつても、こんな身分のひくい人間に、自分の愛する姫をやることはがまんの出來ないことでありました。

姫はなほ更、こんな男をお婿さんにするのはいやで／＼たまりませんでした。

そこで王樣と姫は、ひたいにしはをよせていろ／＼と、この旅人たちをないものにしやうと工夫をこらしました。やゝあつて王樣はハタと膝をたゝき、

『姫よ、もう心配せんでもよい。あいつらを踊さぬやうにするうまい方法がある』

といつて、聲をひそめ姫の耳に何かさゝやきました。

『それは名案ですわね。お父さまはほんとうに智惠者ですわ。きつとうまくゆくでせう』

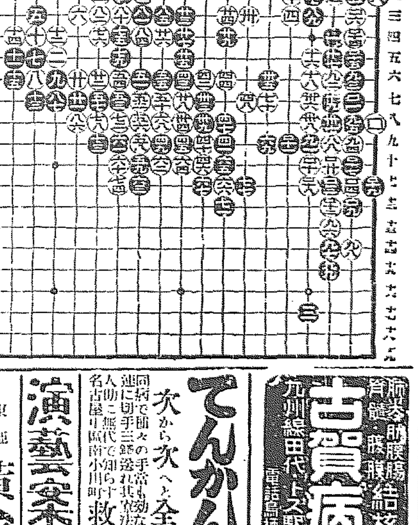
姫は急に浮き／＼と、もとの元氣よい姫に立ちかへりました。

王樣と姫とが相談した、六人の旅人をないものにしやうとする方法は、いつたいどんな方法なのでせうか。

それにしても王樣と姫とは、立派な位にありながら、かうした悪い考へをもつとは、なんといけない人たちでせう。

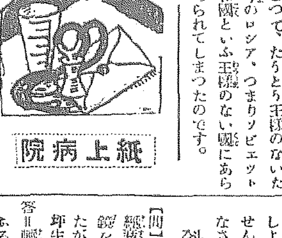
ですから身分のひくい人たちがおこつて、たうとう王樣のないた今のロシア、つまりソビエット共和國といふ王樣のない國にあらためられてしまつたのです。

圍碁新局（六）
先相先先番　木谷實（三段）　小野寺新入段（二段）



百三　ろ七　百五　ろ二　百七　ろ十二　百九　ろ一　百十一　ろ十
百十三　は二　百十五　ろ三　百十七　に十　百十九　ろ四　百廿一　に十一
百廿三　は十一　百廿五　に二　百廿七　は九　百廿九　ろ五　百卅一　い十一
百卅三　ろ十一　百卅五　い二　百卅七　は十二　百卅九　は一　百四十一　は十

百五は大變に悪手で本局の敗因だと思ひましたほノ四とはねだし截ふのでした以下百二十と成りましては敗局だと思ひました。百二はノ二と飛び込めてはうまいと思ひました百二十はノ十となつては大變モウカッタ樣な氣がします



紙上病院

近視とエモヂン
【問】強度の近視のものですが近頃流行する支那藥の鍵萬一袋エモヂンは飲んで驗くないでせうか（南大門通一學生）
答＝服用して差支ないです但近視の療法にはなりますまい（江頭眼科病院長）

片眼と上級學校
【問】生來片目失明してゐても上級學校入學に差支ありませんか（市内平洞渡邊）
答＝片眼の人でも高級の學校へ入學する事はありますまい但し軍人、行政警察等の職業は考へねばなりません（江頭眼科醫院）

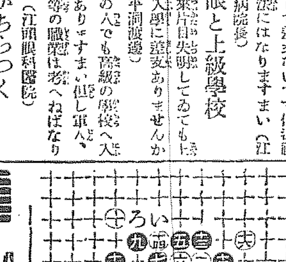
眼がちらつく
【問】近視ではありませんが少し長く讀書を續けると眼がちらつき眼球の上を押へると痛みを感じます如何でせう（漢江通り登島營）
答＝屈折異常（遠視亂視老視近視等をいふ）又は調節異常調節痙攣或は瞼瘡等の結果眼精に疲勞を來たし起る症狀と思はれますから眼鏡度數の最も正確なる選定を要します、專門醫の診斷を受けて御覽なさい（江頭眼科醫院長）

係から＝府内エス、エイツチ生、海州中町吉松生、黄海道一婦人、龍山佐藤忠、平壤潮町佐藤フイ、龍山七九聯隊山田、の諸氏も右の答へを參考にして下さい

星目の治療
【問】二十歲の男ですが五ヶ月程前から星目が出來ました、如何の治療をしたら全治するでせうか（仁川星目生）
答＝角膜溷濁か或はすでに角膜でしやう最早治らないかも知れません早く專門醫の治療をお受けなさい（江頭眼科病院長）

斜視と神經衰弱
【問】私はごく輕い斜視ですが神經衰弱に關係ありませうか、眼鏡をかければなほる由聞きましたが如何ですか（龍山三角地上卯生）
答＝輕微の斜視も神經衰弱に關係ある事があります一度專門醫につき眼鏡の選定を受けて御覽なさい（江頭眼科醫院長）

聯珠必勝法（30）
㊤に第四圖目録



八月廿六日
（舊曆七月十九日）△七赤 △昭劍 △丁亥 △先勝 △西方 △平 △木曜 △井宿

▼七赤▲心掛次第で凶も吉に變る日働き甲斐がある東と西と壬が吉
▼八白▲迂濶に事を擔へ取返しのつかぬ結果となる乾と東と巽が吉
▼九紫▲目上の意見に從つて離間の解決する吉日南と北と乙が吉
▼一白▲念に念を入れて進まねば存外な失態を招く巽と南北が吉
▼二黑▲大利は望まれないが何事も順調に捗どる日乾と巽と東が吉
▼三碧▲氣に位が高く見え足にの日定期取引見合せ西と乾と壬が吉
▼四綠▲内輪にして稱讃み過ぎては不利觀取は午後西と乾と壬が吉
▼五黄▲穩かな日正しい事は思ふ分行つて上首尾乾と巽と東が吉
▼六白▲目上の人の助けを得て何事も順調自重第一巽と壬と庚が吉

肺・腸・腹膜・脊髓・結核專門　古賀病院　九州線田代驛下車スグ　電話鳥栖五十番

てんかん　病と子供ヒキツケ　次から次へと全快す　同病で個々の手當も効なく困る方は速に切手三錢送れ其療法の詳細を無代で知らす　名古屋市西區小川町　救生館

演藝案内

黄金館（東亞・共榮）
八月二十五日封切
大パラマウント會社提供　大喜活劇　デブのサロメ踊　全二卷　名優ヴァスター・キートン君主演　世界名物男デブ
東亞キネマ甲陽スタヂオ特作　台覧大映畫　本年六月五日東京山階宮邸にて各宮殿下御台覧の栄を賜ふ　軍事大悲劇　報國の心　全八卷　主演　根津新、大岩榮次郎、綾小路雅子、千種百合子
東亞キネマ等持院超特作　有名なる奥州白石に於ける宮城野しのぶ姉妹の仇討咄し　孝譽れの妹　仇討乙女椿　全九卷　主演　岡島艶子、淺間妙子、團徳麿、村田宏寿

喜樂館
八月二十四日より特選名畫大興行
◎寶塚　ゴリツアーの戰　一卷
◎日活新劇部近作　大喜活劇　娘やるなら學士さんへ　六卷　主演　御子柴杜雄、西條香代子、徳川良子
◎ファストナショナル社映畫　社會劇　洋上の薔薇　七卷　アニター・ステユワード孃、ルドルフ・キャメロン氏主演

浪花館
旭町　電話本二六〇番
八月二十一日より　東京講談大眞打　神田伯龍師　外數名

中央館
日活新派第二部超特作　◎幕末悲劇　義に鳴る虎徹　七卷　河部五郎、近藤□男、櫻木梅子、尾上多見太郎、川上彌生共演
マキノキネマ　二十三日ヨリ四日間　トンチンカン杉狂兒ニコ／＼大會
大喜劇　糸の切れた風船玉　全五卷　原作壽々喜多呂九平　監督井上金太郎　杉狂兒、中根龍太郎、藤井民治共演
マキノ省三監督作品　義士外傳　涙の喜劇　彌作の鎌腹　全五卷　中根龍太郎、泉春子主演
映笑の淵　現代喜劇　黒白双紙　全五卷　原作壽々喜多呂九平　監督井上金太郎　藤井民治、淸川淸、杉狂兒共演
時代喜劇　或る日の仇討　全七卷　杉狂兒、中根龍太郎主演
觀料金各席共金二十錢均一

大正館
八月廿五日より超特別興行　◎階級征服の名映畫大公開◎
プレファード映畫　ゼームス・ヒホカン氏監督　社會劇　命を賣る男　六卷　エリオット・デキスター氏、マガレット・リウヰングストン孃
松竹キネマ特作小唄映畫　正木不如丘氏原作（本誌の紙上にも）　哀話　水郷　ベニスの船唄　七卷　佐々木清野、武田春郎、秋田伸一
阪東妻三郎プロダクション　原作脚色監督志波西果　要一郎久々振りの三尺物映畫　大俠客　國定忠次　十卷　阪東妻三郎主演　森靜子、五味國枝、中村琴之助

消化と胃腸の掃除に
成和（セイワ）胃腸藥
價　廿錢　五十錢　壹圓
小判錫入粉末の外に御愛用各位のお勧めに依り新に錠劑を發賣す携帶ご服用に一層便なり
各藥店にあり
成和胃腸藥は消化力極めて強く殊に胃腸内を掃除して不良物を便に運び出す特能あるカーボンを應用する等消化ご消毒の二作用を兼備したる創見的良藥なり長時連用するも習慣性ごならず又副作用なし
大阪堂島　東京神田　高橋盛大堂藥局

專賣特許　久能木式石油厨炉

東京の各家庭に重寶なと大評判の絶對安全で瓦斯より便利な久能木式石油厨炉は瓦斯の設備ある御家庭にも無い御家庭にもなくてならぬ御台所用具と成つてゐます
久能木式石油厨爐を御使用の方は見たり聞たりした以上に經濟と便利に驚かれるのであります
發賣元　東京日本橋區檜町　久能木本店　電話大手一七七・一三八〇　振替東京一四五七
久能木式安全焜入器・久能木式氷冷水器
大阪賣店
南大門通　川勝京城支店
龍山府九龍洞　醍醐園
重寶な御台所の栞及實驗談　御申込次第送呈

創立難に陷つた 平安漁業會社の前途
たとひ成立しても儲からぬと見てゐる平南側

【平壤】平安漁業株式會社の創立難に關し創立委員長新義州の多田榮吉氏は二十一日來壤知事室において平南側發起人と會見了解を遂げんと試みたが最初からこの事業を不利益と見て取つた平南側は株金の拂込みを背ぜず重役にさへなれば參加すると稱して居た平南側も新義州側の說明を聞いて假に承込みした爲多田氏の來壤は徒勞に終りいよいよ同社は難關に陷つたがこれについて平南側はから語つてゐる

元來此の漁業會社の創立は甚だ**不純な** 目的の爲めに計畫されたものであつて下關總監時代某々等の爲に讃賞せられ宣傳に依つてプレミアムを獲得せんとしたものであるから現に內地側の引受株大阪東京の四千株の如きは果して拂込みを爲すや否や今以て不明である、聞くところも此の四千株の拂込を見た後でなければ平南地方の株主は拂込まぬ考へである、又新義州方面の株主中にはボロ船古漁具土地建物等を新設會社に

背負込 ませる目的の爲めのみに創立を急いで居る向きも有るらしい、何れにしても、假漁などは支那人の個人の仕事として不漁の日には食べる物も喰べぬと云ふやり方でこそ立ち行くがとても組織立つた會社の仕事にはならぬ海上の事であるから取締りはつかず漁獲物は沖で他の支那船に積み換へて持ち去られて終ふし漁團と云ふ漁團だけを賣るとしても一本の旗は沖合で數艘又は十數艘の支那船に利用せられ沿海の漁場に支那の密漁船を誘致して漁場を荒廢せしむると云ふ恐るべき端緒を作らなければ幸ひであるが何れにしても

利益は ない、既に支那人を使役する假漁事業には大なる失敗をして居る者が居る、其の轍を敢て踏む必要はないではないが、利權屋の爲めに欺かれて領海內に密漁團を導くが如き事は考慮するまでもない事である、京城あたりでは何んにも知らずに此の事業が有利の如く考へて居る官民が居るやうだが實地に暗い事と云ふ外はない

龍井の人口
內地人九百餘 朝鮮人一萬餘

【間島】總領事館警察署の調査による七月末現在における龍井村の內鮮人口を聞くに內地人は三百十一戸の九百九十一名、鮮人は二千三百八十七戸の一萬一千四百三十名でこれを六月末に比較すると內地人側において二戸三名、鮮人側において十八戸二十五名の增加となつてゐる。

紛糾の因は單なる誤解
暗雲は一掃された 多田委員長の平壤行で
◇―平北側の觀測

【新義州】平安漁業株式會社の創立に關し平壤地方において多少の紛糾を生じたやうであるがそもそも同會社は

總督府 の御聲がかりで計畫されたもので發起者は各道知事から推薦された人達である、若しこれがさゝたる感情問題や或は何かの誤解から紛爭を生ずる事にでもなれば由々しき問題である、同社の資本金は總額百萬圓の豫定であつたが本年一月富田儀作氏の提唱により五十萬圓と決定し多田榮吉氏が委員長となつて着々進捗を計つてゐたのであつた、然して發起人の持ち株決定を平南側に催促したが一向手答へがないので

最後の 通告を發した所五月廿五、六日附で發起人および其他合計千五百株の申込があつた委員長は同廿八日つけを以つて發起者以外の申込は贊成株として取扱ふ旨を通知して置いた、しかし七月二十七日つけ議案を附して八月三日に發起人會を開くべく通知を發し更に八月二日には各委員に向け電報を以て出席方を求めたのであつた、然るに平南側は一名も出席がなかつた(內一名出席)このあたりから平北側誤解とか爭鬪とかいふ聲が放たれる如くになつたといふ事であるが問題を此處まで醸らしめたそもそもの

原因は 持株勸誘の際創立委員として活動して貰ひたいだけを頼るとして言葉が禍をして居るのであると、委員は前にも述べた如く道知事の推薦によるもので株を持つたからといつて委員になれる筋合ではないのである、然るにその言葉をそのまゝ呑み込んだ人々が自分も委員だと自惚して居たので委員たる自分に何等の通知もせずに勝手な事をすると思つたのが紛糾の原因である、今回多田氏が平壤において逐一說明したる事によつて始めて

誤解が 一掃され列席して居た富田氏が多田氏の說の通りで自分をはじめ頗る冷淡であつたと懺悔めいた事をいふたので漸く紛糾の霧が晴れた由である

新任の第三守備隊長 新任第三守備隊長柳原少佐は去る十八日着任第二守備隊長辻中佐を訪問した、寫眞(右)柳原少佐(左)辻中佐

中央鐵道期成聯合會
十八年計畫案の議會提出を決議

【大邱】既報朝鮮中央鐵道期成聯合會は

廿四日 午前十時半より大邱商議所樓上で開催

出席者は賴會頭、加藤副會頭、吉田評議長、伊藤吉三郎、檜垣伍狼、中江五郎平、小川德長、高田官晋、畑本德平、小池東拓支配人、韓翼東、李章雨氏等の大邱側及び尚寧、鎭海よりの出席者を合せ二十四名

吉田評議長から鐵道促進に關して設置された各種の鐵道期成會の名稱等について懇切なる報告あり賴會長開會の挨拶並に協議事項の說明報告および加藤副會頭の調査報告等あり直に

議事に 入つたが小川德長氏の質問を皮切りに高田官晋氏等交々意見を述べ賴會頭、加藤副會頭等へ一時は議論沸騰したが何れも熱誠のほとばしるところ滿場一致を以て左の通り決議案および電文を決議して正午散會した

決議

本聯合會は朝鮮鐵道促進期成會に於て朝鮮鐵道網普及促進に關し第五十一議會兩院に上提貫徹したる十八年計畫案を今期議會に法律案として制定すべく努力せられることを要望す右決議す

なほ左の電文を朝鮮鐵道促進期成會長澁澤榮一子爵および會長小松謙次郎氏あて送つた

電文

朝鮮鐵道網の普及促進に關し第五十一議會に採擇せられたる十八年計畫案を法律案として制定すべく今期議會に上提せらるゝ樣特に閣下の御高配を乞ふ

琿春の家畜が露領へ
ぞくぞく出る

【間島】最近琿春方面における家畜類は騰貴する一方で例年ならば春頃より一、二割方の下落を見るはずなるも本年はこれと反對で春以來の値段ならでは迚も手に入らぬ程の高値を呼んでゐる、これが原因は最近露領浦鹽を中心とし南部烏蘇里一帶に畜類騰貴を見たので同地方における鮮支人は早くも支那領琿春市場に目をつけ盛んに買占めたのによるがすでにこれ等鮮支人の手によつて露領へ輸出された畜類は牛三百余頭、豚二百頭と數へられてゐる、なほ關係各地方における畜類價格の比較は次ぎの通りで單位は一プード我四貫四百匁に相當したものである。

	琿春	ポセット	浦鹽	尼市
牛(牡)	五、五〇—六、〇〇	八、〇〇—八、五〇	一〇、〇〇—一一、〇〇	九、五〇—一〇、〇〇
牛(牝)	六、〇〇—六、五〇	九、〇〇—九、五〇	一一、〇〇—一二、〇〇	一一、〇〇—一二、〇〇
豚	六、〇〇—七、〇〇	九、五〇—一〇、〇〇	一二、〇〇—一三、〇〇	一〇、〇〇—一一、〇〇

清州郊外の怪漢三名捕はる
女の齒型から足がつき 恐れ入つて泥を吐く

【淸州】既報―强盜、强姦未遂事件につき淸州署は總動員をなし捜査につとめた結果、遂に翌二十二日午後八時に至り犯人四名中三名(一名逃走)を逮捕した犯人は淸州郡華興里金聖學(二七)▲同郡達俊(二三)▲同金德龍(二〇)▲同(逃走)金壽天

犯人の自白、その他の情況によれば當夜、淸州署に龍起四名が凉んでゐる際、內地人の

若い女 が二人連で夜ふけを美江に向つて通るは何か事情のある家出女に違ひないと四人して申し合せて暴行の目的で跡を追ひ遂に淸州橋から六七町の處で行きあひ二手に別れて直に暴行を加へんとしたが女二人は手強く抵抗して聞かず二組の格鬪が演ぜられたがその內怪漢の一人は一人の女の

懷から 廿一圓余および五圓餘入の懷中を奪ひ取り、とても目的を達し得ずと見て一同逃走したもので幸に二人はあやふき處をのがれ得たものである、その際女が一人の賊の手に齒型を殘したので、その筋においてはそのうらみの齒型と周圍の狀況から推して犯人は附近のものとの見當で捜査の歩を進めたところ、果してその齒型が手がゝりで犯人は

附近の 華興里の者と判明したのである、逃走者の一名は竊盜贓料で購つた二千圓は同人が持つて逃げ、警察の入つた懷中は現場の附近に打捨られてゐた由

養蜂獎勵
五郡で試育試驗

【咸興】從來山地帶における副業として岩窟、洞穴等に蜜樽を設けただ蜜蜂の營巢を待つのみで蜜量少くかつ不純物の混入も多かつた咸南の養蜂事業を安邊、德源、長津、定平、冠山等の各府郡に改良種飼育開始以來漸く讃歎も增加し昨十四年度においては約八萬斤の採蜜量を示したので道當局は蠶業組合協會では本年度において定平、北靑、端川、長津、三水の五郡內に改良蜂の飼育試驗を施行しその普及を計る豫定である。

沙里院の商業銀行支店
開設の準備中

【沙里院】九月一日から新設業務を開始する事となつた商銀沙里院支店はその事務所を目抵の沙里院驛前に定め過般來晝夜兼行で家屋の模樣替工事にかゝつて居るが新務の辭令を受けた觀察支店支配人長谷尾哲次郎氏は目下兩方にかけ目まぐるしい程の多忙をきはめて居る模樣である

釜山の不良米は慶北米ではない
穀物檢査所長 山本壽己氏談

【大邱】二十二日づけ朝鮮朝日紙上に『不良米から慶北道しからる』と題し慶北產米にして釜山在庫米中蟲害、水害をかうむりたる乾燥不良米を總督府高級技手に選閱されかつ慶北道から總督府からおしかりの通牒を受けた如く記載してあつたがこれは全然事實無根である、過般高級技手が釜山および大邱における檢査の狀況を視察されたことは事實だがその際釜山在庫中の不良米を發見されたとしてもそれが本道產米でなかつたことは明かである、最近二三地方で不良米問題が惹起された樣にきくが本道では生產方面の改良および穀物の乾燥調製上の改良と相まつて檢査の正確を期しつゝあるがゆゑに未だかつて不良米で問題を起したことがないのみならず今後とてもこの方針で努力する覺悟である

府營火葬場の位置に反對
關係町民百餘名 釜山府廳に殺到

【釜山】釜山府では本春來極秘裡に府營火葬場の新設候補地について物色中であつたが現在の火葬場より三町も市街に接近した某氏の所有地に決定したとの說傳はるや附近町民の激憤一方ならず谷町在住の鮮人有志百余名は町總代金瑞氏等と共に二十三日午前十時府廳に押掛府當局の無謀なる施設に對し反對の意志を表明し二十四日にも內地人居住者は府廳に出頭し反對の意を表明してひきあげたなほ谷町まで附近の各町は町民大會を開いて極力この施設に反對すべく計畫し事態不穩を極めて居る

日窒工場は洪原に設置？
敷地寄附說も傳へられ 期成會側は大頭痛

【咸興】咸興を中心とする定平、咸興、新興の三郡三十萬の郡民が熱心に要望しかつその成り行きを監視しつゝある朝鮮水電工事並に窒素肥料工場問題についてはさきに本社代表野口遵氏と三郡聯合期成會幹部との間に會見まで交換されながらその實行については兎角三郡民の期待を裏切る虞が認められ勝ちに過ぎて居る處へ會社側では先般來頻に洪原郡を訪問し同地々主と會見する等肥料工場は洪原附近に設置の模樣に伺はれ地方地主側でも土地緊築策として敷地寄附を承諾したとかで期成會はその善後策考究中である。

統營の市民大會
二問題の決議

【統營】さきに上京中なりし渡邊面長外二氏の太田期成會長および

統營鐵道速成運動經過報告を兼た統營市民大會は廿二日午後三時より蓬萊座において開催された、來會者八十名澁谷副會長の開會の辭に次ぎ經過報告、鄭、山口二氏よりも同樣の報告あり服部源次郎氏より三氏に對し勞苦の挨拶をなし午後五時散會したが山口氏より左の決議を諮り滿場一致で可決し直に運動に着手した

決議

一、本道々立水產試驗場の位置を統營に定むること

二、統營公立水產學校の修業年限二年を延長して三年とすること

右當局に建議すべく統營市民大會に於て決議す

えびの乾製
平南道で獎勵

【平壤】龍岡郡海雲面貴林里組合では目下盛んにえびの漁獲をして居るがこれを在來の鹽漬のみにせず乾製として廣く市場に賣出さるため道水產課でこれが指導をなすと同時に補助金の增額をなし近く商品陳列場においても販賣陳列を試みるはずである、產額は精確の數字は判らぬが需用さへあれば相當の產額はある見込で道廳としても大いに囑望してゐる

瑞典皇太子殿下 樂浪古墳御視察
大同面の面民が總出で 道路改修に着手

【平壤】スエーデン皇太子殿下が來月中旬樂浪古墳御視察の御來壤の報傳はるや同古墳所管の大同郡大同江面に於ては平壤から古墳に通ずる樂浪道路の改修について萬遺憾なきを期すべく計畫中であつたがいよいよ二十五日から平壤郡廳の任にあたり面民總出にて道路改修工事に着手した

請願郵便所
一個所に新設

全羅南道光州須屋町附近は鐵道開通以來異常の發展をなし通信機關の利用上不便甚だしいので地方有志の請願により郵便所を新設することゝ又黃海道沙里院にも市街地の發展に伴ひ同市內北里に請願郵便所を新設することゝなり目下所長選定並局舍設備その他の準備をいそいでゐる

間島に特殊銀行
信託會社の計畫

【間島】行詰つた間島の經濟關係を打開する意味において殖產銀行の間島進出が問題になつてゐたが先頃鶴淺觀察の來間その他によつて大勢は如何ともし難く現在の鮮銀龍井支店のみにてはとても金融の圓滑を期する譯には行かぬとの議論が擡頭し取敢ず間島信託を殖銀行に改組しやうとの意が提唱され同信託の幹部もこの際大勢に順應する事が策の得たるものとなしすでに改組の準備中であるがいよいよ實現までにはなほ若干の經緯は免れぬ模樣である

天安郡廳改築行惱
敷地問題から

【天安】天安郡廳は今春總工費一萬四千圓を以て大興寺の現敷地に移轉改築する事に決定し現郡廳舍並に敷地を大興寺に讓ることになつたが同寺としてはこれが餘り大規模なので天安面の事務所に讓つてしまつた、その後突然郡廳側より現郡廳倉庫を除くといひ出した爲め新敷地の坪數調査の結果現郡廳敷地千百九十坪の內百九十坪不足(郵便所局舍宅地が保管轉になつてゐた爲め)してゐると判明し折角の協議も又々破れることになつた、そのため郡廳舍は年內完成の豫定が來春に延びる見込である

信川郡廳改築

【沙里院】信川郡廳は今般一萬七千圓の經費で舊郡廳舍跡に改築する事となり十七日から公普校舍內で事務をとつて居る、因に本廳舍の建坪は七十五坪の平家建である

內地重役團
九月一日安東へ

【安東縣】內地の銀行會社重役の滿洲視察團一行は目下滿洲各地視察中であるが右は八月三十一日奉天發同夜安東に一泊九月一日朝安東著國境視察の上同夜行で京城に向ふ豫定である

宮城縣靑年團

宮城縣靑年團三十四名を以て組織する第二回滿鮮視察團一行は同縣社會教育主事門脇三氏引率の下に二十五日朝京城から釜山へ

蜂の巣をつゝいたやう
平壤券のごたく 臨時株主總會を請求

【平壤】既報―平壤券番稽古場供樂部の紛糾についてはその後株主中に策を弄する者あり抗議を申込む者あり益々紛糾を重ね中には騷擾の積立てた演藝場開會に關する問題を持ち出す者もあり、まるで蜂の巣を破壞したやうな狀態であるが株主の桑谷彌太郎等二三の二名は二十四日現取締役を解任し會社の業務および財產狀況を調査する爲臨時株主總會を附議するとの理由を以つて取締役に對して臨時株主總會招集を請求したが今後の成行が興味ある問題として見られてゐる

副島道正伯 講演會延期

【大邱】二十七日午後七時から開催のはずであつた道および府主催の副島道正伯講演會は同伯微恙の爲出發延期した旨二十四日須藤知事あて電報があつたので該講演會は當分延期することになつた、伯は本月十二日より轉地療養へ講演の爲出發二回の英語講演を終へ十四日歸京引續き多忙であつたと

平壤府內に赤痢が流行
現在患者四十六名 なほ蔓延する模樣

【平壤】今月一日以降二十四日までに平安南道に發生した赤痢病患者は百六十八名で內三十九名は死亡八十三名は全治し現在隔離治療中の患者は四十六名である、右の中四十二名は平壤府內からの發生で何れもかくの如く近來にない多數の赤痢患者を出したのは氣候不順の爲であつてなほ今後も蔓延の模樣があるので道衞生課においては府廳、平壤警察署と協力して臨時清潔檢査、檢病調査、下水掃除等を施行し徹底的防疫に努むる事となつた

文藝夏期講座
馬山で開催

【馬山】馬山教育會並に馬山文藝同好會の主催で、國文學に造詣深く、半島國語教授界の權威者たる總督府編輯課長兼視學官高橋佐文學士を招聘し、八月二十七、八、九の三日間毎日午前八時から正午まで馬山小學校講堂において、文藝夏期講座を開設することになつた、午後からは國語に關する講話並びに東京高師出身者の臨時指導があるはずで會費無料聽講希望者は前日までに馬山府內教育會あて申込まれたいと、右につき各旅館では割引をすることになつてゐるが目下馬山は納涼展覽會、半島美術展覽會で賑つてをり講習客も相當に來てゐるので申込殺到の盛況を呈してゐる

シベリヤ踏査
元朝鮮日報記者

【間島】元朝鮮日報の間島特派員だつた李錫能君はかねて間島奧地およびシベリヤ方面における史蹟、經濟および鮮人の實在的勢力等の調査を計畫してゐたが今度いよいよこれが實行を決意し本月末日までに總ての準備をとゝのへ一旦京城にいでそれよりハルピン經由に道を取つてシベリヤ地方を迂廻し更に東三省を踏査する由であるがこの行程は死を決した一ケ年の豫定であると。

長壽山探勝記(2)
米倉生

明くれば十六日ピンデに襲はれた一行も無事沙里院についた、雨が降つてゐる仕方がない、出迎へてくれた朝鐵の柴田、鈴の兩君の案內で黃海線にのつて汽車を待つ、夏の短い夜も四時ではまだ暗い、ローソクをともして夜明けを待つ、さすがに元氣な一行も疲れたらぬか、それとも雨で英氣をくぢかれたのか眠りこけて仕樣もない、私は眠られぬまゝに向ふ側に對座した軍人と語り合ふ、近藤君も話仲間である。龍山衞戍病院の神林三等軍醫正だ、信川の診療所を見舞ふ所とある、可愛い汽車は六時廿分沙里院を出た。われ等と東道役の金君をのせて…。朝鐵の好意で特に一輛聯結してある。」

◇

上海驛についてから汽車は動かない、なんでも上海の向ふの金山驛との間に不良のケ所が出來たといふのである、いつ通ずるか判らない、それに驚かされて長壽山へ行くこうといふものが出來た、尤も豫定の計畫は長壽山をきはめて信川で泊るといふのであるが、もし雨降りなれば溫泉を先にする申合せがあつた、しかしそれも杞憂やがて開通した、不良のケ所はと見ると邊りは濁流に線路が浮き上つてゐたのである。八時載寧につく、この邊り載寧平野の中心とも見す限り稻田、キビもあればケシも稻も見える。黃海道百萬石の中樞である、中には八分穗を垂れてゐるといはれる、この地方の作柄は最もよい、百姓曰く『今年や豐年ぢや』―旱害やウンカに惱まされてゐる地方とは雲泥の差がある。

◇

われ等を乘せた汽車は九時過ぎつつがなく信川溫泉驛に着いた、驛はイタリー風の氣のきいた建方である、そこから溫泉ホテルの赤い甍が見える、田圃の中にこんもりした一部落、それが目指す信川溫泉である、自動車をかつてホテルに入る、一行の元氣は益々さかんだ、早速ゆかたにきかへて湯槽に飛び込む、信川はこれで三度目だ、誰やら喚つここに寝てゐるものがある、堀內君だ、清光が聞こへる、今までヒッソリかんとしてゐた湯槽の中は大騷ひである。他に誰入つて來るものもない、われ等は心ゆくまで湯にひたつた。」

溫陽婦人親睦會

【天安】廿一日溫陽小學校にて同地のあらゆる婦人を網羅した親睦を目的とする婦人會が開かれ白頭山の講習會より歸つた岡崎校長の興味ある講演があつた

大同江の艀夫就業
廿四日から

【平壤】平壤大同江艀夫勞働組合組合員の活動として平壤府外船橋里丸輸運送店荷役組合に所屬艀夫三百人の艀夫が賃金値上の問題をなし爭議中であつたことは既報の通りであるがその後該事件は大澤次郞氏との個人間における感情問題が含まれてゐるといふ噂もあつたので組合長は廿一日辭任し在邦氏がこれに代つて組合長となり交涉の結果現在の船夫全部に十圓を增給し今後潤水期間だけ一屯につき五錢づゝを增給する事として廿四日から作業をつげ永らく休業してゐた船夫等は大同江の減水をさいはひに一齊に上江就業する事になつた

安東公會堂使用規定
廿一日から實施

【安東縣】安東公會堂使用料徵收規定が廿一日決定され同日から實施する事となつた、その大要左の如し

△使用者は安東地方事務所に申出でること△使用料は一日又は一夜大集會室五圓、小集會室二圓炊事室一圓、一晝夜大集會室八圓小集會室三圓炊事室一圓五十錢△電燈料一夜大集會室一圓五十錢小集會室五十錢炊事室廿錢但し活動寫眞使用の場合は大集會室一日又は一夜三圓一晝夜三圓六十錢小集會室一圓又は二圓七十錢炊事室一圓五十錢と八十錢△水道瓦斯は其社に交渉し△特別事情ある使用者へは減免する。

賃銀値下に憤慨して
帽子職工罷業

【平壤】平壤船橋里丹山帽子製造工場では今回不景氣との理由から帽子一個の工賃三錢値下げを發表したので八十名の男女職工は承知せず廿三日より一齊に同盟罷業を決行し目下紛擾中である

小學生謎の家出
平壤若松校の五年生 鎭南浦で發見さる

【平壤】平壤若松小學校尋常五年生平壤櫻町市川まさ長男總一(一二)は暑中休暇明けの廿一日小學校に出席家庭の都合上退校する旨屆出てそのまゝ行方不明となつたが同親は友人の家にでも行つてゐる事とその日は心にも掛けなかつたが翌日になつても歸らぬので心配し友人や學校に問合せた結果右の事情と判明周章平壤署に驅込み捜査保護方を願ひ出たので八方手配の結果廿四日鎭南浦署において取押へ一旦通知があつたが裏面には何か深い事情が潛んでゐる模樣である

兩地の點呼

釜山 府管內在住者の簡閱點呼は二十四日午前七時から府內第一小學校において毎日執行され二十六日をもつて完了するはずであるが點呼執行官は宮村後備中佐で今回の應集者は約八百余名である

清州 本年度簡閱點呼は廿三日午前九時より小學校々庭において執行官岡村中佐により極めて嚴粛に執行され引續き學科試問を同校講堂に行ひ終つて左の訓辭があつた

國防、國家總動員に關する國民の覺悟 岡村中佐▲乃木大將 曾田郡守

同日の點呼人員は卅二名で成績は極めて良好であつた、不參者一名

盆踊

【統營】二十三日二十四日の兩日統營會館前埋立地において盆踊り會を舉行したが人出非常に多く中々の盛會であつた、因に統營の盆踊り會は本年初めて行はれたもので世話人等はこの後年中行事として施行する心組で居るらし

佛教團支部
光州に設立

【光州】廿二日午後三時より道會議室において張間內務部長外三氏の發起にて朝鮮佛教團光州支部設立につき協議會を開き同團團長前田升氏より詳細說明あり二三質問ありたる後水原、松井、谷口氏より設立の可否につき諮りたる後滿場一致設立を可決し次いでその方法として委員七名を道當局において選定することに協議一決し來たる十月頃發會式を舉ぐることゝなし五時散會した

狂犬に咬まれて少年死ぬ
父親から慰藉料請求の訴訟

【釜山】釜山府水晶町八一二前森常二郎長男誠三(一二)は數日前同町中村方の飼犬に咬傷されたが狂犬であつたゝめ被害者は死亡した、その愛兒を失つた前森は子供のことが忘れられずこの程釜山地方法院に慰藉料請求の訴訟をおこすことゝ

地方人事

▲石鎬衡氏(新任全羅南道知事)家族同伴二十三日光州官民有志多數に迎へられて着任

地方集會

◇前田升氏歡迎會 光州官民有志は廿二日午後六時より朝鮮佛教團光州支部設立の要務にて來光中の前田同團團長を市內東館に招待をし一夕の歡を盡した

亞細亞の光 朝鮮佛教團の映畫『亞細亞の光』を廿一、二の兩夜光州座に於て公開したが兩夜共大入滿員の盛況であつた(光州)

京城日報社主催 第三回全鮮野球大會
優勝のチームは？

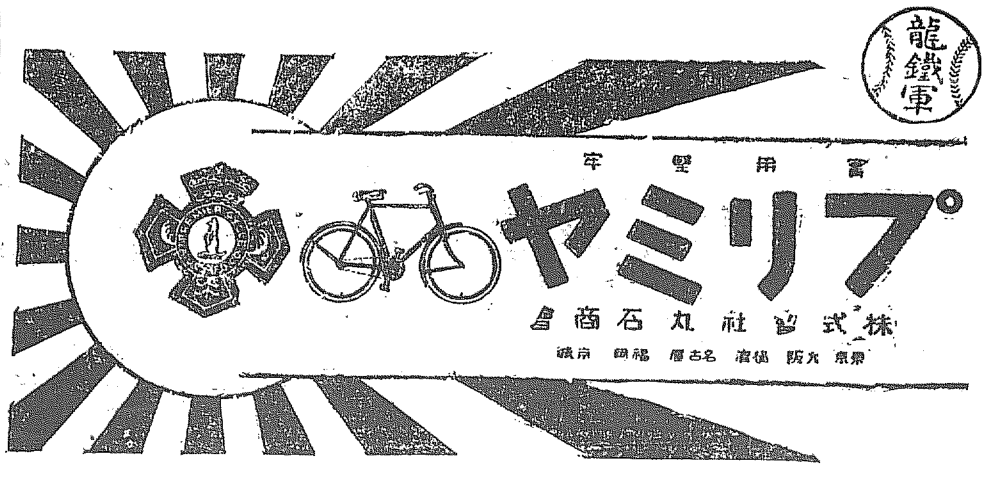
用紙はハガキ 投票用紙はハガキに限ります但しハガキ一枚に一件限りとし一人で幾枚投票されても差支へありません。
方法 爭覇戰に於て最後の選手權を得るチームの名稱を記し自己の住所姓名を明記の事。
當選者 應募者中多數の場合は抽籤によつて入賞者を定めます。
締切 廿八日までの日附消印があればよろしい。
發表 發表及び、賞品贈呈は試合終了後、一週間以内に行ひます。

賞品
一等（三人）銀側懐中時計
二等（十人）本社銀メタル及ビ萬年筆
三等（二十人）本社銅メタル
四等（三十人）記念タオル

慶熙

優勝の榮冠は
全世界に於ける精藥中の覇者千古不滅の靈藥たる朝鮮總督府專賣局製造の
總督府 蔘精
蔘精
常用者に歸す
朝鮮總督府專賣局製造 發賣元 貴生堂
京城本町二丁目
電話本局一三八番

龍鐵軍


實用堅牢
プリミヤ
株式會社丸石商會
東京 大阪 横濱 名古屋 福岡 京城

慶熙

優勝のチームは
慶熙軍
洋食器の御用は專門の十一屋へ
京城本町二 電本一六〇二
洋食器は
信用ある
十一屋へ

慶熙

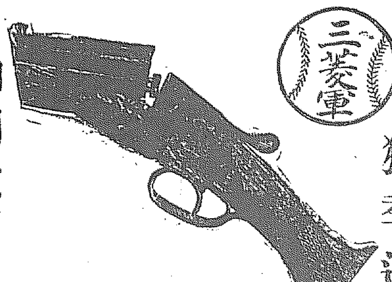
最良最廉の
內外百貨と
朝鮮物產
京城
三越吳服店

三菱軍

ゴム製品一切
運動靴はマルビシ
文房具はプラトン

ゴム式
京城明治町二
マルビシ商會 高井健次
電話本局四〇〇九
振替口座二四四五

三菱軍


獵季迫る
御用意召され
京城南大門通三丁目
藤木商店
電話本局 一三五 五六五 六七八 〇一三 番

龍鐵軍

優勝は鐵道軍
ポンプは
西島
藤田鑛業株式會社 西島製作所京城出張所
京城黃金町三丁目七十一番地 電話本局一七七二番

全州

朝鮮卓球協會指定
指定球發賣元
運動具服裝類全般 今村運動具店
京城明治町二丁目
電話本局一七四六番

金鐵軍

斯界に
優勝せる
堀井謄寫版
堀井謄寫堂出張所
京城南大門通二丁目

三菱軍

キリンビール

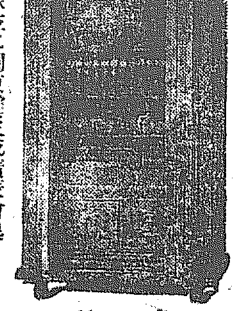
明治屋京城支店

金鐵軍

全州軍

絕體優勝するチームは!!!
常に
みさを家の製菓
一、東京もなか
一、古代瓦緣せんべい
一、みどり家羊羹
の愛用者
京城南山町一ノ一
電話本三三三三

龍鐵軍

世界唯一の安全金庫
寶庫

各種
型錄並に關東震災成績表贈呈
京城漢江通三角地
株式會社 伊藤商行
電話龍山 營業用六四三 二七九番
工場用三八三

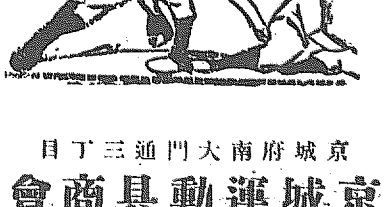
咸興

野球フアンは
洋服を召さる
洋服は總ての美點を有する
富田屋洋服部へ
京城長谷川町
電本一四五〇

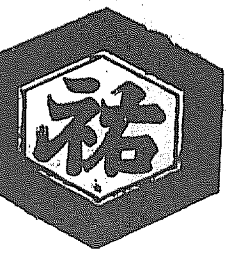
全州

京城長谷川町
備前屋旅館
電話本局 九九九番 一四一一番 一五四六番

金鐵軍


京城府南大門通三丁目
京城運動具商會
電話本局一〇一四番

咸興

高級醬油

品質の優越は
最後の勝利者
キッコーウ
嶋屋本店釀

大邱

角一學童野球ボール

角一ゴム合資會社
京城出張所
京城南大門通三丁目
電本六〇九・五六八番

咸興

京城電氣株式會社

改革の聲揚る 朝鐵會社の眞相

重役は總改選となる形勢 波瀾案じの總會

朝鮮鐵道會社は來たる三十日の總會において重役改選を附議する事になり改革派はこの機に乘じて現在取締役を一掃し監査その他に大改革を加へて朝鐵の面目を一新せんと大株主佐藤潤象、東條正平、曾田嘉治、長谷川太郎吉、谷口守雄、土尾新兵衛、福原俊丸、鈴木萬次郎の諸氏結束しこの際同社相談役たる鈴木萬次郎氏の手を以って大要左の如き意味の聲明書をそれぞれ株主に郵便方法に依り配布した

改革意見

半島開發の先驅として鐵道促進は喫緊の問題であるに拘らず朝鮮鐵道は大正十二年六社併合以來三星霜を經るも株主の意に添はず殆んど平進とする所である依而吾々は此の機に内部の改善を圖り政府の援助を得て本會社本來の使命を遂行せんとし來るべき總會にこれを諮らんとす

即ち改革派には現取締役中より取締役福原俊丸、東條正平、長谷川太郎吉、曾田嘉治、土尾新兵衛の諸氏加はりそれに新に鮮鐵協會の谷口守雄、鈴木萬次郎、佐藤潤象(常務)の諸氏参加し必ず斷行すべしとの意氣込みかたくこれに對し現重役側は目下朝鮮鐵道在常務出京し態度を決すべく觀測協議を凝らしてゐる、この結果來たる三十日の總會は相當波瀾を來たし取締役十一名、監査役八名に變動を生じこの機に乘じて重役減員が實現するものとみられてゐる

重役減員

朝鐵改革派の主張する所は現在重役が余り多過ぎる嫌あり例へば拂込問題の如き同社が今後の事業を遂行するに最も重大なる問題でさへ重役の意見容易に一致せず、そこに幾多の暗闘問題も加はりて自然放棄されることになつたのである、故にこの際斷然現重役を減員し重役の一致を見て然る上同社本來の使命を果さうとするのであるが、重役問題は單に改革派のみに唱へられたものでなく減員説は既に總會以來全株主間に深く根付られてゐる、今同社現收入と重役報酬の收益比率を擧げて見るに

報酬過多

前期總收入は九十五萬九千圓それに雜收入十五萬八千圓を加へて合計百十萬七千八百餘圓となるが支出は九十九萬八千五百圓となり差引十萬八千五百圓が純益であるこれに對し重役報酬は社長の一萬二千圓を最高に平重役一千五百圓十九名の合計五萬二千九百圓となり一箇年の賞與を加算すれば九萬五千圓となつて會社純益の約五割に相當する

目下同社は總督府より年額二百八十二萬圓の補助金(八朱)を受けてゐる、配當出來うるのであるが現在收入に對して重役五割の報酬は余りに多過ぎしかも社員俸給等を合せ一千百人、この給與五十萬圓との差額に大分削減する余地ありとし、なほ同社は鐵道局より監督なる檢査を受けてゐるので現在の如く八名の監査役の必要を感じないといふのである

社業台慢

朝鮮鐵道が現重役に對する批難は拂込問題から端を發し或る者は無能呼ばりをなしこれを革新して陣容を改めんと躍起してゐるが或る方面の調査によれば同社合併以來着手事業は併合當時の事業を繼承したもの大部分を占め新規事業とも見るべきは殆どない合併當時と現在(大正十五年五月末現在)の比較左の通り

線別	大正十年九月	十五年九月
忠北線	二九哩	二九哩
全南線	二三哩七	二三哩七
慶東線	九二哩	九二哩
黃海線	三一哩二	四五哩七
咸南線	一七哩七	三七哩七
慶北線	……	四三哩五
慶南線	……	……

右の内黃海線十四マイル二、咸南線二十マイル五、慶北線四十三マイル五は、新規延長されたのであるがこれは合併前すでに工事着手し確定せしものにて從つて資金計畫によるものとしては目下着工線の測量済みのものであり現在重役の手中の右の四十マイル七あるのみである

咸南線	五老上通間	八哩三
同	甕上新興間	九哩四
咸北線	古茂山新站間	二三哩

なほ建設費は如上的拂込線の開通と共に合併當時二千三百二十七萬圓であつたのが本年一月末現在では三千四百二十六萬三千圓と一千萬圓の增加を見た

拂込問題

重役問題と關聯して最も重要視さるゝのは拂込問題である。同社は資本金五千四百五十萬圓この拂込額一千七百六十五萬圓であるが既設資金に三千四百二十六萬三千圓を固定し更に社債一千五百萬圓借入金三百七十二萬四千余圓を負ひし負債額の拂込額より超過すること百七萬四千圓となつてゐる結果今後の事業を遂行するには拂込金を徴收するより道なく當局の既設線買上案もあり補給金增額、期間延長等も論議されてゐるが早急實現しさうな形勢がないので結局拂込徴收を斷行するやうである、尤も右は總會において現重役を改革し新重役で拂込斷行といふ順序であるが試みに現重役の顔觸れを示して見るとこの通り

賛反色別

▲取締役

渡邊 定一郎	(京中央)	中立
入澤 重麿	(新 任)	大川
鈴木 寅彦	(京中央)	前山
武和 三郎	(京中央)	前山
土尾新兵衛	(京南鮮)	前山

▲監査役

大川平三郎	(京森林)	大川
杉浦宗三郎	(京中央)	前山
松井民治郎	(京中央)	大川
伊藤利三郎	(京西鮮)	大川
福原 俊丸	(京中央)	前山
渡邊 修	(京森林)	前山
長谷川太郎吉	(京西鮮)	前山
賀田 直治	(京南鮮)	前山
井上 周	(京西鮮)	前山
三宅川百太郎	(京西鮮)	前山
山本條太郎	(新 任)	前山
宮田 義文	(新 任)	中立
澤田 豐丈		

即ち伊藤常務その他二三を除く外全部拂込に反對を唱へ時期尚早を持してゐる前山派は同社の相談役前山久吉氏並同鈴木萬次郎氏の主張に賛同するものでまづ反派を一蹴して拂込を斷行する事となるものとみてゐる

後任如何

問題を起こした改革派の策動により現重役運命は今や旬日の内に迫り最早大勢は決定したものとの觀測が行はれてゐる。改革派の長谷川、賀田氏等は別として常務の佐藤潤象氏は改めて副社長として大村氏が京城に駐在、現技師長松永功氏を常務に昇進させ東京方面に專ら配し、資金關係は佐藤氏これに當るものと噂つた觀測も行はれ鈴木萬次郎氏は鈴木寅彦氏の後釜に坐るであらうといはれてゐる

近頃の財界

井内鮮銀理事談

内地金融界は依然資金の出現にて益々金融を緩慢ならしめその預金は六億圓に達し七分以上の高利で預金を吸收するため資金は大部分債券に振向けられ自然長期の社債も利廻りはよくて七分乃至七分二三厘となり從つて近頃の定期預金さへ敬遠される狀態である朝鮮も右に類似したものに金融組合があり、普通銀行は協定のある所で定期預金七分六厘(勉強率を含む)であるに對し金融組合は八分であるから協定のない地方は自然競爭激甚を示し中には釜山の如き双方の協定を遂げ金融の調和をはかつてゐるが他はなほ競爭を續けてゐる。この結果金組より低利にある銀行預金は益々吸收されて昨年十一月三千八百萬圓であつた金組預金は現在では五十萬圓となり銀行預金は僅に三百萬圓の增加を見てゐるのみで中から鮮銀、殖銀を除けば減少のうらみがあるソコで目下の鮮内金融界では金融組合と協調して金融の疏通をはかるを急務とされてゐる。なほ鮮銀券は昨年一月より四千八百萬圓の大減少であるに拘らず手形交換高は一千萬圓以上も膨脹してゐるのは豐富なる產業手形の少い折柄整理融通方面の金融多忙を物語るもので金融業者はこれが打開策として預金利率を引下げ貸出の增加を計らんとしてゐるが金融組合との競爭を考慮して決定しない狀態でさらでだに疑態を示してゐる現下の金融界は一層疑態へ導いてゐる

精米組合總會

朝鮮精米組合並東部穀物組合は二十五日午後二時より商業會議所において臨時總會を開き左記議件を附議した

一、朝鮮精米組合と東部穀物組合と合併の件

一、組合規約一部改正の件

一、役員改選の件

京取長期受渡

二十五日限りの京取長期受渡し左の如し

銘柄	株數	金
京取株	一〇〇	三、一〇〇圓
京電株	一四〇	九、六六〇
同新株	五〇〇	一一、五〇〇
殖信株	二〇〇	八〇〇〇
大新株	三三〇、	一三、九八〇
計	七一〇	三八、六九〇

中央物産冷藏庫

中央物産冷藏庫は目下試運轉中にして九月一日頃開業の豫定であるが取容量は一階鮮魚其他約三百トン二階生果、野菜約千五百トンであると

府内綿絲布商況

米棉不變印棉四〇高材料に三品も昨盛晩の後を受け小寄く保合ひ一服の成行なり市中現物界は依然各店は出動冴えざる爲め相場も總初保合の圏内を出でず興味少なき商狀なるも秋期實需期に接近しつゝある丈け人氣としては可成り圓熟して居る

安東株式受渡(安東)

安東取引所に於ける二十五日限りの株式受渡しは七百株にして受渡し代金五千六百圓也

市場視察

朝鮮視察中の下關驛長伊東信一、門司鐵道局書記高原靜成の兩氏は生果野菜輸送上の完全を期するため廿五日午前十一時淸水京城驛長の案内にて南大門市場を視察した

經濟タイムス

九月一日より東京に開かれる南洋貿易會議に對する態度決定のため三十日大阪にて六大都市商議書記長會議を開き九月十日までに東京で全國會議所常任委員會に附議し最後の決定をなす筈

◇

八幡製鐵所十一月渡先物鋼材拂下値段は大體丸鋼、平鋼、角、工型、アングルは何れも八十六圓、溝型九十圓、二分以上の板九十二圓と決定される模樣

京取出來値 (廿五日)

銘柄	長期 當限	中限	先限	短期
京取 引寄	一一一	一一	一一	一一
同新 引寄	一二三・〇	一一	一一	一一
仁取 引寄	一一	一一	一一	一一
同新 引寄	一三一・五	一一	一一	一一
朝鮮 引寄	一一	一一	一一	一一
同新 引寄	二〇・〇	一一	一一	一一
鐵新 引寄	一七・〇	一一	一一	一一
殖銀 引寄	一八・五	一一	二三・〇	一一
同新 引寄	一一	一一	六九・〇	一一
京電 引寄	一一	一一	一一	一六一・〇
京株 引寄	一一	一一	一一	一五・三
同新 引寄	一一	一一	一一	一一
安取 引寄	一一	一一	四・五〇	一一
大新 引寄	一一	一一	一一	一二・〇

株式 投物あり

前場 阪地大新百一圓八十錢の暴落を入れ寄り付一寸投げ物現はれ一部の賣叩きありしも安値は小口買狙ひ敢派の利食もあつて其儘下げず結局京取九圓三十錢、大新二圓五十錢と低落不味に大引した

▲京取四十錢安▲大新九十錢安

後場 阪地の保合と新甫後に見送り場前閑散を呈したが寄跡大阪小高く鐵新一圓八十錢大新二圓八十錢と小戻し京取保合にて小聯りに大引

▲京取保合▲鐵新十錢高▲大新三十錢高

大株後場休會

▲大株長期は受渡しの爲め後場休會

地方筋難平買 京取株式かず

京取は阪地安を受けてアバラの投げ物あり一部の賣乘せで崩れかけたが主力筋は依然頑張り且つ古川筋の新規買目立ち安値にはまば買い物があり阪地の割氣丈の成行を示した要するに京取昨今の業績不振は今期配當も氣づかはれる譯であるが賣買共下値は淺しと見て敢然此の機會に叩いて投けたいと云ふ姿があり地方筋は難平に飽まで買突張ると云ふ狀態である

強氣弱氣

株式 京仁合併問題は京取側は飽まで續けたい意嚮だが仁取側が一向賣へ切らぬので全くサジを投げた形ちである▲ソレでも來る十月の總會には何とかならうとの一變の望みをつないでをると云ふがソレでは京取の業績が益々惡くなる許りで此分だと今期の配當が懸念されるのでヤキモキして居る▲處で京取の業績は二十五日までに短期の出來高十四萬八千七百二十枚(月末乘晉を含む)營業日數七十二日で一日平均出來高二千六百五十五枚餘で前期の一日總平均より約二千枚の減である

期米 三期通じて二萬石から賣つてゐた群山の朝日精米所は中先の賣玉を全部利喰し只當限丈け米を渡すらしい聞く所に依ると九限に米を渡すとせば今から用意せぬと纏つた品は難はないし又十限は新米が間に合ふといからとある成程蒜の精鹽迎へと云ふてもそれは未だ當にならないし見たいに來るが來ぬが分らない十限の新米を當にして賣玉を維持するより此邊で利喰するのが賢明なる行方かも知れない

下値尚一段

今朝の阪地安はスチール株の暴落と受渡し關係に依るものと見られて居る昨今の不透明なる市況としては寧ろ相當の低落を好しと見られて居るが仕人の疲弊と警戒激なる折柄としては舒徐なる下値も望まれず又反撥も期し難く結局尙弱保合を續くるものと見られて居る而して當所としては寄付大新に一寸投げ物が出たのみでまだ纏つた投げ物は現はれない右は買方が新甫から新甫後に一縷の望みをかけ斯くも頑張り居れる結果であるが要するに相場の足取りとしては尙一段の下値に落し灰汁拔けとならぬ限り活潑なる商狀は望み難く阪の新甫に對しても期待薄の姿である

◎期米◎ 上放れ跡叩る

前場 大阪高を受けて三十四圓十錢と十六丁の上放れに始め更に二十錢と持上げたるも映植は小口筋の賣物多く三圓九十九錢と叩込みて引

後場 三圓九十六錢と寄付四節四圓臺に締り持合に引

京仁合併報告

京仁兩取合併反對實行委員は二十六日午後一時より公會堂に於て仁川公職者並に各町總代約二百名の會合を求め過般政務總監に陳情したる回答を報告し更に今後の對策に付協議する事となつた

月末平凡

阪地の當限が再び四十圓臺に復活せしめたから推すと矢張り賣方の手當米が思ふ通り集らない爲め納會接近と共に崩れ上げて居ることが窺はれると同時に下地大下觸を賣込んでゐる先限としても期近高の壓制は免れないから之れ以土大した不勢は望み薄くそれからと云ふて目先直る手懸もないから月末戰も先づ此邊の持合で平凡に終るのでなからうか

買方逃け腰

先限は阪地高を受けて三十四圓臺に復活したが當中は主力丸ウの賣腰に挑つく敢派の反抗賣りに賦せられ三十五圓八九十錢處に伸悩みを餘儀なくされた某消息通の語る處によると期近は逃げる丈逃げて殘りを受來する腹らしく又中限は弗々客賣と相殺になり居る賣玉を手仕舞ひ居る位にて先限には格別の買玉がないから一先づ退却の意嚮らしいと

仁川穀物出入 (廿五日)

	大	玄	粗	豆
着 (俵)	一、三五三			
(叺)	一、八九二			
(叭)	四五〇			
出 (俵)	三五〇			
(叺)	三七〇			
(叭)	三五〇			

◎正米◎ 更に下押す

京城 買入の一齊手控へと各地の軟弱步調に頭強なる賣人の腰も漸く鈍り始めしか小口ながら地廻り米の賣物チラホラ出始め今朝は更に二三十錢方の安模樣にて丸キ三等三五圓二〇四等三四圓八〇地廻り殺良都三四圓六〇唱へなるも地廻り米は可なりの物にて三四圓迄出來した模樣で限先一般の安觸へである

本新田義民商店 仁川港濱町三丁目 仁川米豆取引所仲買人 電話一二二〇、〇〇〇 二四〇二 電略(三又六分左九)

期米と延米 米穀商 木商店 群山本町通り 群山米穀商組合員 電話二二六 電略(カメヒタ)

仁川

丸キ角チ三等三三圓四〇四等三四圓八九〇糙神力十錢在來種十錢八厘地廻米三三圓州四等三四圓六〇南甫四等三圓七八〇龜尾石拔四等三五圓八〇見當なるが内地不饗れの爲め小口取引のみである

正米價値

丸キ四等	三四圓八〇
白米御値	四一圓五〇

◎商況◎

大豆 (持合)穀物溜に氣丈ながら買人の手控へに入氣添はず龍山四等一六圓八〇金汗一六圓鐵一六圓六〇見當の持合

◎株式(廿五日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二九・六	二九・六	二九・七	二九・六
京取 後	二九・三	一一	一一	一一
鐵新 前	一〇・一〇	一一	一〇一・〇	一〇〇・一〇
大新 後	一〇二・一〇	一〇二・〇	一〇二・〇	一〇二・〇

（久原・仁取・同新・安取・朝紡・三輪・新電の各前後場は出來なし）

算定と月步

銘柄	算定(圓)	代引(枚)	日步(錢)
京取	二九・〇〇	六九〇	一三
鐵新	一五一・〇〇	二五〇	七六
大新	一〇二・〇〇	三二六〇	八二
仁取	八七・〇〇	一〇	三五
同新	三〇・〇〇	(不足〇〇)	三三
安取	九・〇〇	一三〇	五
朝紡	一八・〇〇	四八〇	七
新電	……	……	……
殖新	一三・〇〇	二〇	五
京新	……	……	……
久原	六八・〇〇	二〇	三

	出來高
長期累計	四、一八八〇
短期累計	一六一
累計	一四八、七二〇

短期賣買玉表

	賣方	買方	開建玉
京取	七	一四	四、五七〇
鐵新	五	五	六九〇
大新	四	一四	五、一七〇
久原	……	二	二〇〇
仁新	三	三	一一〇
安取	一	四	二〇〇

東京現株

東株	一八八・〇〇	鐘紡	二一七・五〇
同新	一七三・五〇	同新	六七・七〇
日銀	七〇・七〇	東拓	四〇・〇〇
同新	一八・〇〇	同新	一九・二〇
郵銀	五〇・八〇	富士紡	七一・五〇
同新	二一・八〇	日石	七〇・八〇
連取	二六・五〇	綿毛	……

大阪長期

前場	寄付	大引
鐘紡	二五九・九〇	二六〇・一〇
同新	一五一・三〇	一五二・一〇
大株	一一四・八〇	一一四・九〇
同新	一〇三・一〇	一〇三・〇〇
日紐	一〇一・八〇	……
久原	……	六六・六〇

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	一〇二・五〇	一〇二・四〇
鐵新	一五〇・九〇	一五一・二〇
入新	六六・三〇	六六・一〇
大阪東新	一七三・六〇	一七三・四〇
後場 大新	一〇二・六〇	一〇二・九〇
鐵新	一五一・二〇	一五一・九〇
久原	六六・一〇	六六・一〇
大阪東新	一七三・九〇	一七四・三〇

安東株式

	前場寄付	本日前場寄付	同大引
當	……	……	……
先	八・二〇	……	八・三〇

◎期米(廿五日)

▲仁川

前場	當限	中限	先限
(一)	……	三五・九四	三四・一〇
(二)	三五・九〇	三六・一〇	三四・二〇
(三)	三五・九〇	三六・〇〇	三四・〇九
(四)	三五・八七	三五・九九	三四・一四
(五)	三五・八〇	三五・九一	三四・〇九
(六)	三五・八〇	三五・九〇	三四・〇四
(七)	……	……	三四・〇一
(八)	……	三五・八五	三三・九八
(九)	……	……	三四・〇〇
(十)	……	……	三三・九九
後場 寄	三六・八〇	三四・八五	三三・九六
(二)	三五・七六	三五・八五	三三・九二
(三)	……	三五・八六	三三・九九
(四)	……	……	三四・〇五
(五)	……	三五・九〇	三四・〇九
(六)	……	……	三四・〇八

賣入値段 三五・九〇 三六・〇〇 三四・〇〇
限(石) 中限(石) 先限(石)
出來高 六・七〇〇 五・一〇〇 一〇・〇〇〇
累計 五、八二九、三〇〇 一〇・〇〇〇
本日前場止 昨日後場止
仁川 三三・九九 三三・九四 七五
大阪 三七・二三 三七・一六 七五

三品	寄付	止め
	三五・四九	三五・五〇

●東京

	前場	後場
當寄	……	三六
止め	……	……
中寄	三八	三八
止め	三一	……
先寄	三八	二〇
止め	……	三二

●大阪

	前場	後場
當寄	四〇・〇八	三七
止め	四〇・〇八	三七
中寄	三七・七〇	三三
止め	三六・六四	三一
先寄	三三・二三	二五
止め	三四・三	一三

●神戸

	前場	後場
寄付	三七・二一	三七・一〇
止め	三七・一一	……

●下關

	前場	後場
寄付	三六・二八	……
止め	三六・一四	……

各店倭合せ

當限賣方 金太六一〇〇▲ス丸二〇〇▲丸イ一〇〇 同買方 丸ウ四九〇〇▲丸マ四一〇〇▲丸カ一〇〇 中限賣方 金太九〇〇〇▲丸ツ一〇〇〇▲丸宮二〇〇 同買方 ▲丸マ四九〇〇▲丸玉四二〇〇▲丸カ一〇〇〇▲丸イ一〇〇 先限賣方 ス丸五七〇〇▲金太三九〇〇▲丸福六〇〇▲丸イ三〇〇▲丸大一〇〇 同買方 丸玉六一〇〇▲丸マ一八〇〇▲丸宮一七〇〇▲丸カ一〇〇

手口と歩み

▲前場手口▲京取白井、有田、新田、南ウリ、古川、田中、洪杜、田道、新田カイ三百五十枚▲大新大林、定岡、田道、市川、洪旺ウリ、南、市川、白井、成瀨、田道カイ二百四十枚▲前場歩み▲京取一九六〇(寄)六〇 九〇 六〇 四〇 三〇(大引)▲大新一〇二五〇(寄)四〇 二〇 三〇 五〇(大引)

東京株放電にて以下電報未着

鮮内延べ(廿五日前場)

●釜山 寄付 九中 三四・五七 四・四九 / 九末 …… / 十中 …… 出來高 大引 高値 安値

●群山 九中 …… / 九末 三四・一八 / 十中 三四・九三 出來高 五・五五

●大邱 九中 三四・三〇 / 九末 …… / 十中 三三・九〇 出來高 一九

◎大阪三品(廿五日)

	前場寄付	同引	後場寄付	同後引
九	一三七五	一三八八	一三九八	一四〇〇
	一四一〇	一四二〇	一四一〇	一四一〇
	一三九九	一四一〇	一四一五	一四一六
	一四〇五	一四一八	一四一八	一四一九
	一四〇三	一四二〇	一四二一	一四二一
	一四一〇	一四一〇	一四一八	一四一一

◎東京生絲

	前場	同止	後場寄
當限	一五八・三〇	一六七・〇〇	
先限	一五九・一〇	一六六・七〇	

◎大阪砂糖

	前場寄	同止	後場寄
	一三・八六	一三・四六	一三・五一

綿糸布(聯合會廿五日)

▲三二六八〇〇▲金剛山二三三〇▲双口一七二〇〇▲順登二一五▲飛犬一三〇〇▲扇面二五七

青果(南大門市場廿五日)

▲西瓜十貫四圓より五圓五〇▲眞瓜(成歡)百ケ八圓▲茄蘿十貫十圓より九圓▲梨一圓八〇より二圓五〇▲水蜜一圓五〇より二圓▲市原二圓四〇

鮮魚(京城魚市場廿五日)

十貫に付圓▲タイ三八▲小ダイ四五▲車エビ一四▲カジキ三〇▲サバ一一▲サワラ二二▲コノシロ一三▲メバル一八▲タコ一八▲スズキ四〇▲ハモ二〇▲アワビ四五▲キスコ一三▲サヨリ四五▲生ニベ二四▲アイ二〇〇

外糖

▲キューバ實物二弗三二分一五▲ジャワ糖八月限一〇ギルダ四分三▲倫敦糖八月限一三志五片四分一

釜山海産市況(二十日)

▲鮮魚(反魃)入漁船百七十八艘水揚高三千二百八十圓七十五錢とあるが漁種はさして多からず相場はヂリヂリ保合▲タヒ五〇▲ワカ一〇▲アワビ四〇▲ヒラ一三▲サワラ二二▲エビ七〇▲タフ一三▲コノシロ一五▲メバル一三▲グチ七、五▲スヤキ二五▲ハモ一三▲ハウ二五▲アジ七▲サバ四▲雜

▲天草 本品も追々終末期近く出廻りは一向捗々しくなくて市況も沈滯裡に推移してゐるかすでに品質も低下し相場は極上二十二、三圓處が最高七、八圓までであつた

▲鯖 二十四日は四千二百尾一尾七錢四厘で罐物用に需要あり市況は相當手堅い

▲あはび 罐詰は貿易筋の依然不振と在庫品潮で無碍に安くは賣らずにらみ合ひ二十六、七圓か極上

●砂糖現物(日糖ST)

賣値 二三・五〇 買値 二三・四〇

●鮮平糖

	前日後場寄	同大引	本日前場寄	同大引
當	一・四九二	一・五一〇	一・五一三	
先	一・四八七	一・五〇五	一・五一一	

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片十六分の一
英米爲替	四弗八五仙十六分の九
印棉	五錢高
米棉	四十錢高
チール株	一四八弗四分三
アナゴンダ株	四九弗四分の一
紐育銀塊	六二仙八分の七
對米爲替	四八弗丁度
米棉 ストリックト ミッドリング	
現物六五圓	先物六五圓

鮮銀帳尻

發行高	七一、四六六、五〇〇
正貨準備	三三、八六六、八八〇
保證準備	三七、四九九、六二〇

京城手形交換高(二十五日)

枚數	三、〇六九枚
金額	一、五六〇、一〇〇圓

海外爲替(鮮銀建値)

倫敦	一志一片一八分五
紐育	四七弗一六分一五
上海	六八兩一六分三

銀行取引停止處分

▲西大門町一の一二〇 印刷 金 用 源

落穂を拾ふ

▲殖銀の增配を渡邊定一郎氏が要望した▲すると有賀頭取は次期總會までに責任ある強き考慮をすると答へた▲この責任といふことばに對する渡邊君の解釋は▲有賀氏も紳士ちや、責任ある考慮が責任がないなら次期總會後は紳士として待遇しない、とある▲鐵管の頭領だけあつて物すごい言分だがそれだけにいさゝか紳士的の響きのするを如何ともしがたし▲その渡邊君側日の總會で理事候補に選擧された▲もとより形式を踏むためのツマ的候補である

各地の天氣 【廿五日】

東京	曇天	仁川	晴天
大阪	雨天	木浦	雨天
下關	雨天	淶天	雨天
釜山	曇天	大田	雨天
大邱	晴天	安東	雨天
群山	晴天	平壤	雨天

消化器病

處方を公開し内容を明記せる本邦唯一の
理學博士藥學士小泉榮次郎氏監督製劑
○ミツワ家庭藥 三十五方の内
(處方、効能、用法は總て各個説明書に記載)

口 ○ミツワ含嗽錠(みつわ・うがひぐすり) 口腔粘膜糜爛、口内炎、口臭、咽頭腫脹、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病、等には— 定價 參拾五錢

齒 ○ミツワ齒痛液(みつわ・はのくすり) 齲齒より起る疼痛、過熱過冷の飲食物、又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛には— 定價 參拾錢

胃 ○ミツワ健胃錠(みつわ・ゐのくすり) 食慾減退、食物停滯、消化不良、鬱飲、嘈雜、噯氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒、等には— 定價 貳拾五錢 一六拾錢

胃 ○ミツワ消化錠(みつわ・こなれぐすり) 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障碍、食傷、榮養不良、病後衰弱、等に際して消化を助けんとする場合には— 定價 四拾錢 壹圓

胃 ○ミツワ制酸錠(みつわ・さけのさめぐすり) 酒の酩酊、酒の過飲、宿酔、菓子類の過食、胸やけ、嘈雜、溜飲、食慾缺乏、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒、等には— 定價 貳拾錢 五拾錢

腸 ○ミツワ緩下錠(みつわ・つうじぐすり) 常習便秘、胃腸、腦、神經、心臟、肺、等の病に困る便秘、其他便秘一般には— 定價 貳拾五錢 六拾錢

腸 ○ミツワ止瀉錠(みつわ・くだりどめ) 過度或は不良の飲食又は寢冷より起る下痢、急性腸加答兒以外の原因の下痢には— 定價 四拾錢

腸 ○ミツワ解毒錠(みつわ・どくけし) 腸胃病の豫防、腸胃の殺菌、傳染病流行時の豫防には— 定價 參拾五錢

腸 ○ミツワ驅蟲錠(みつわ・むしくだし) 蛔蟲、蟯蟲等腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の寄生し得る疑ひある場合には— 定價 壹圓

痔 ○ミツワ痔聖藥(みつわ・ぢのくすり) 痔核、痔瘻、肛門裂傷、脱肛、肛門内に疼痛ある場合、肛門部に發熱或は灼熱感ある場合、等には— 定價 五拾錢

賣捌 全國の藥舖、若し最寄に無きときは本舖より直送いたします。

○ミツワ石鹸本舖 東京市日本橋區橘町(下谷區二長町發賣所 振替口座東京七一〇) 丸見屋商店